

# 自由が丘 産能短期大学

## 能率科 通信教育課程

# 学生募集要項

2025年度

Jiyugaoka Sanno College School of Business Administration  
Distance Education Division

- グローバルコミュニケーションコース
- 女性のためのキャリアアップコース
- リベラルアーツコース
- 経営基礎コース
- 数字センスアップコース
- 心理学基礎コース
- ビジネス・コミュニケーションコース
- 社会保険労務士コース
- 健康・福祉マネジメントコース

### 制度のご案内

- シニア奨学金制度
- 再入学する方への入学金免除
- 卒業生・在学生からの入学者紹介制度

### 入学説明会情報



オンラインまたは主要都市の会場で入学説明会を開催しております。  
お気軽にご参加ください。

(入学説明会情報はコチラ)

本学での学習にあたっては、カメラ・マイク機能が利用できるPCやタブレットなどの機器とインターネットに接続できる環境が必要です。これらについては、各自でご用意ください。

インターネット出願も可能

### 入学志願書 受付期間

4月期入学 (4月1日付) **1/10 ~ 4/30** 必着

10月期入学 (10月1日付) **7/1 ~ 10/31** 必着

※入学許可から約3週間後に学生証(簡易書留)を発送いたします。

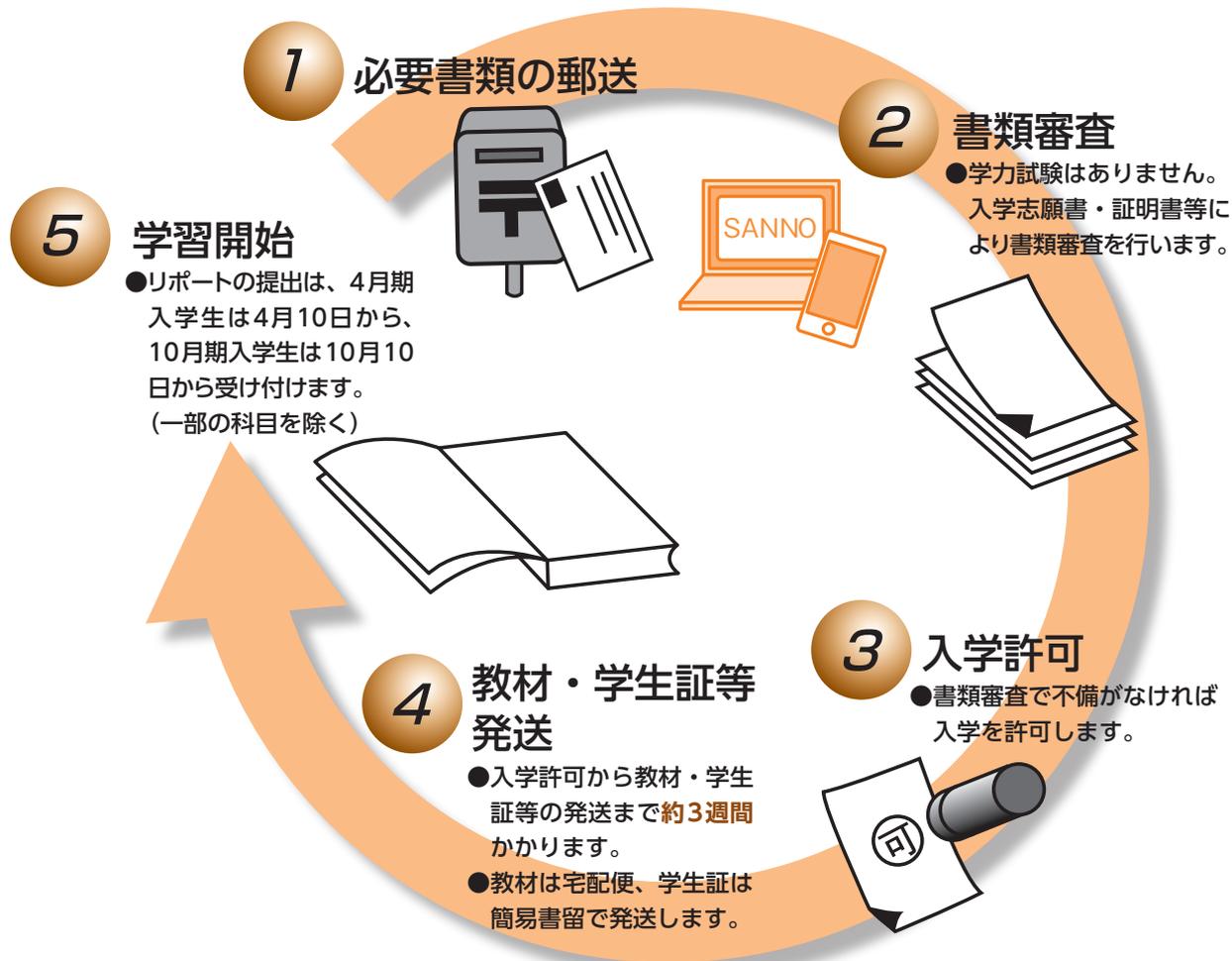
※海外の学歴を有する方は、事前に入学資格の有無について確認いたします。

4月期入学は1月10日~4月8日まで、10月期入学は7月1日~10月8日までに入学受付担当までご連絡ください。



自由が丘 産能短期大学 通信教育課程

## 学習開始まで



■海外在住者の出願手続きおよび学習上の注意点については、詳細をホームページにてご案内しています。

下記からアクセスしてください。



### ■任意寄付金の取扱いについて

○本学では寄付金の募集を次のとおり行っております。

#### 1. 目的

本学の創業者 故上野陽一を記念して創設した学内給付奨学金『上野奨学金』の原資となる『上野奨学基金』を充実させること、および校舎の改修・建替えなどを行いキャンパス内の施設設備を拡充すること、本学の構想にご賛同いただいた方々に、財政基盤強化のための寄付金募集を呼びかけるものです。

#### 2. 使途

- ・教育研究に要する経常的経費に充当します
- ・教育研究用の施設設備の取得費等に充当します
- ・奨学基金に充当します

○この寄付金は、入学前の募集は行っていません。

○また、入学後に募集のご案内をさせていただきますが、応募を強制するものではありません。

学校法人産業能率大学 総務部総務課 (寄付金担当)

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

TEL.03-3704-9030

I 入学資格別の入学案内	正科生	1年次入学	<b>高等学校を卒業した方</b> 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)に合格した方 他の大学または短期大学を退学(除籍を含む)した方 など	郵送による出願 インターネット出願 記入例 P.6~7	P.3~8
		2年次編入学	<b>短期大学または高等専門学校を卒業した方</b> 専修学校専門課程(専門学校)を卒業した方 短期大学に1年以上在学し、30単位以上修得した方 高等学校の専攻科(2年以上)を修了した方 など	郵送による出願 インターネット出願 記入例 P.12~13	P.9~14
		再入学	<b>本学を退学または除籍された方</b> <b>本学を卒業した方</b>	郵送による出願 インターネット出願 記入例 P.18~19	P.15~20
	科目等履修生	本学の授業科目を、1科目から任意に履修する方	郵送による出願のみ 記入例 P.23~24	P.21~24	
	入学資格取得生	<b>中学校を卒業した方(高等学校中退など)</b> 所定の単位を修得することによって、本学通信教育課程の正科生としての入学資格(1年次入学)を得ることを目指す方	郵送による出願のみ 記入例 P.26~27	P.25~28	
II 学費等					
・学費サポートプラン利用方法(月々6,000円以上から分納が可能です) ・奨学金制度					P.29~33
III 入学前の技能審査等の合格に係る学修の単位認定					
・取得した資格を単位として認定します。					P.34~37
IV 学習の開始時期について					
・スクーリング受講、科目修得試験受験(出願時期により、学習開始時期が異なります) ・通信教育課程学生専用ポータルサイト「iNetCampus」					P.38~39
V 科目等履修生が入学時に選択できる授業科目の一覧					
・科目等履修生はこの概要を参照し科目を選択してください。					P.40~44
個人情報情報の取り扱い					
					P.45~46
出願手続き					
					P.47~51
入学者紹介制度					
					P.52~55

1年次入学
2年次編入学
1、2年次再入学
科目等履修生
入学資格取得生
学費等
技能審査等の単位認定
学習開始
科目等履修生が入学時に選択できる授業科目の一覧
個人情報取扱
出願手続き
入学者紹介制度



## 育成する人材像

ビジネス実務の専門知識・技能をいかし、また現代社会を生きる教養をもって、課題に創造的に取り組むことを通じて、豊かな社会をつくることに寄与する人材を育成します。

## アドミッション・ポリシー

学ぶ意欲のある、幅広い年齢層、様々な職業の方に、大学での学びの環境を提供することを前提とし、次のような人材を受け入れる。

- 人の意見を聴き、自分の考えをわかりやすく表現する人
- 社会の動きに関心を持ち、さまざまな視点から考え、取り組む課題を明らかにしたい人
- 学問に真摯に取り組む、学んだ知識と技能を実践の場に活用する意欲のある人
- 生活と仕事のバランスを考えた学習計画を立てられる人
- 社会や大学のルールを守り、一緒に学ぶ学友等、他の人への気配りをもって行動できる人

## 学則抜粋

学則は、本学で学ぶ上で必要な事項を定めた規則です。  
入学前にご確認ください。



## 募集人員（正科生）と学生等の種別

### 1 募集人員（正科生）

能率科 1,500名

### 2 コース

- ・グローバルコミュニケーション
- ・リベラルアーツ
- ・数字センスアップ
- ・ビジネス・コミュニケーション
- ・健康・福祉マネジメント
- ・女性のためのキャリアアップ
- ・経営基礎
- ・心理学基礎
- ・社会保険労務士

全9コース

### 3 学生等の種別

**正科生** 正科生とは、短期大学卒業をめざす学生です。

卒業に必要な要件を充足することによって、短期大学の卒業資格を得ることができます。  
正科生への入学は、1年次入学と2年次編入学、1～2年次再入学があります。

**科目等履修生** 科目等履修生とは、通信教育課程が開設している授業科目を任意に履修する方です。

**入学資格取得生** 入学資格取得生とは、所定の単位を修得することによって、本学通信教育課程の正科生としての入学資格（1年次入学）を得ることをめざす方です。

同時に2つ以上の種別にまたがって在籍することはできません（例：正科生が、同時に科目等履修生として在籍する等）。

### 障がい・健康不安のある方のご入学について

スクーリングの受講や科目修得試験の受験に際しては、本学の所定の学習環境で学習をしていただきます。障がいのある方、もしくは健康に不安のある方は、[右記入学相談フォーム](#)からご相談ください。

入学相談フォーム



# 1年次入学

郵送による  
出願

インターネット  
出願

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生に選べる  
授業目録

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

## 入学資格

2025年4月1日現在、満18歳以上で次のいずれかに該当する方（4月期入学生は2025年3月に、10月期入学生は2025年9月に卒業見込、修了見込の方も含みます）。

1. 高等学校（または中等教育学校）を卒業した方
2. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した方 4月期入学は2025年3月31日までに合格の方 10月期入学は2025年9月30日までに合格の方
3. 他の大学 <sup>*1</sup> または短期大学 <sup>*1</sup> を退学（除籍を含む）した方 *1 海外の大学または短期大学を退学（除籍を含む）した方は該当しません。
4. 本学通信教育課程の入学資格取得生として所定の単位を修得した方
5. 高等専門学校（5年制）の第3学年を修了した方
6. 海外において学校教育における12年目の課程を修了した方、またはこれに準ずる方 <sup>*2</sup> *2 文部科学大臣が指定した課程を修了した方は、18歳未満でも入学を許可することがあります。 ・事前に入学資格の有無について確認いたします。 4月期入学は1月10日～4月8日まで、10月期入学は7月1日～10月8日までに入学受付担当までご連絡ください。事前審査のご案内を差し上げます。
7. 専修学校高等課程を卒業した方（ただし、文部科学大臣が指定した課程に限ります）

※上記1～7以外の方は、ご相談ください。

# 1 出願書類

出願書類は、出願用封筒により簡易書留で郵送してください。

ご提出いただく書類		留意事項
全 員	1. 入学志願書	P.6～7の「入学志願書の記入例」を必ず参照し、<おもて><うら>両面とも志願者本人が自筆でご記入ください（鉛筆書きでも可）。
	2. 証明写真2枚	同一のものを2枚、縦3cm×横2.4cm、出願前の3か月以内に撮影した証明写真。スナップ写真は不可。1枚は入学志願書に、1枚は別添の証明写真貼付用シールに貼付してご提出ください。
	3. 振替払込受付証明書	別添の払込取扱票で郵便局（ゆうちょ銀行）から学費を払い込んだ後、右端の振替払込受付証明書（お客さま用）を入学志願書の裏面に貼付してください。 ※学費サポートプランを利用される場合は、払込受付証明書は必要ありません。詳細はP.30～32「学費サポートプラン」をご参照ください。
	4. 入学資格を証明する書類（コピーは不可）	以下の「入学資格を証明する書類」を参照のうえ、必要な証明書類をご提出ください。 ※証明書類は、出身校等にご請求ください。（厳封不要）
対象者のみ	5. 本学または産業能率大学の卒業生との続柄を証明する書類（コピーは不可）	住民票または戸籍謄本等をご提出ください。 ※卒業生の親族（父母、子、配偶者、兄弟姉妹（義理含まず）のいずれか）の方で、入学金（30,000円）の免除を希望する場合。 ※入学金の免除は、出願時のみ受け付けます。
	6. 日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書	外国籍でかつ海外に在住の方は、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2以上の「認定結果及び成績に関する証明書」をご提出ください。

入学資格を証明する書類（6か月以内に発行されたもの、コピーは不可） ※厳封不要	
1. 高等学校（または中等教育学校）を卒業した方	①卒業証明書または調査書 <sup>注</sup> ※「卒業証書」は不可
2. 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した方	①合格証明書（「合格証書」は不可） 4月期入学は2025年3月31日までに合格の方 10月期入学は2025年9月30日までに合格の方 ※文部科学省からお取り寄せください。
3. 他の大学または短期大学を退学（除籍を含む）した方	①退学した学校の成績証明書 （ただし、在学期間が明記されたもの） ※通信教育課程の学校を退学した場合は、高等学校の卒業証明書等の大学入学資格を証明する書類が別途必要です。 ※他の大学または短期大学の退学者（除籍者を含む）で、既修得単位の認定を希望する場合はシラバス（講義要綱）が必要です（コピー可）。
4. 本学通信教育課程の入学資格取得生として所定の単位を修得した方	不要（ただし、証明写真は必要です。）
5. 高等専門学校（5年制）の第3学年を修了した方	①修了証明書
6. 海外において学校教育における12年目の課程を修了した方、またはこれに準ずる方	事前審査します。 入学資格の有無、必要な証明書類等について事前に本学へご相談ください。
7. 専修学校高等課程を卒業した方	
8. 上記1～7以外の方	

注：卒業見込の場合は、卒業見込証明書または調査書（卒業見込）をご提出ください。ただし、卒業が確定次第、すみやかに卒業証明書をご提出ください。提出期限を4月期入学生は4月30日、10月期入学生は10月31日とし、期限までに提出がない場合は、入学許可を取り消します。

- 1年次 入学
- 2年次 編入学
- 1、2年次 再入学
- 科目等 履修生
- 入学資格 取得生
- 学費等
- 技能審査等の単位認定
- 学習開始
- 科目履修 入学時に選べる 授業目録一覧
- 個人情報取扱
- 出願手続き
- 入学者 紹介制度



## 2 修業年限と在学年限

入学年次	修業年限	在学年限	休学年限
1年次	2年	4年	2年

修業年限（在学を義務付ける期間）を超えても卒業要件を充足していない場合は、所定の授業料を納入することによって引き続き在学することができます。これを“留年”といい、学期（＝6か月）単位で在学年限まで延長できます。

また、本学は休学の制度を設けています。学期（＝6か月）単位で最長2年間休学することができ、休学期間は修業年限や在学年限に算入しません（休学期間中は、授業料の納入も免除します）。ただし、入学した学期は休学を許可しませんのでご注意ください。

## 3 学費

### < 1. 学費の納入 >

学費の納入は、①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込み、または②学費サポートプランの利用のいずれかをお選びください。

#### ①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込み

郵便局（ゆうちょ銀行）から払い込む場合は、別添の払込取扱票をご使用ください。授業料は全納もしくは、2回に分納することも可能です。  
※郵便局（ゆうちょ銀行）での10万円を超える現金の払い込みには、本人の確認書類の提示が必要です。

払込取扱票右端の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を入学志願書の裏面に貼付し、ご出願ください。

#### ②学費サポートプランの利用

学費サポートプランは、学費を毎月分割払いにできる制度です。詳細については、P.30～32「学費サポートプラン」をご参照の上、インターネットからお申し込みください。

「学費サポートプラン」の利用が承認された方を対象に、入学志願書類による書類審査を行います。  
なお、「学費サポートプラン」の利用が認められなかった場合は、①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込みにより学費を納入し、別途「振替払込受付証明書（お客さま用）」を本学へ郵送してください。

### < 2. 入学時の学費 >

学費内訳費目	1年次入学	本学卒業生の親族の1年次入学	(単位：円)	
			満60歳以上の方の1年次入学	
書類選考料	10,000	10,000	10,000	
入学金	30,000	免除	30,000	
授業料(年額)	200,000	200,000	100,000 (注)	
合計(年額全納額)	240,000	210,000	140,000	
分納(入学時納入)	140,000	110,000	40,000	
分納(2回目納入)	100,000	100,000	100,000	

※本学の科目等履修生を修了した後、新たに正科生として本学に入学する場合、書類選考料（10,000円）を免除します。

※2年次以降は、学期（6か月）ごとに授業料の100,000円を納入してください。

※授業料（年額）には、1年次は40単位分、2年次は28単位分のテキスト代・レポート代（ただし、留年時を除く）、およびレポートの添削料、科目修得試験の受験料、オンラインスクーリングの受講料が含まれます。

※通学スクーリング・iNetスクーリングは、別途受講料が必要になります。

※卒業時には、卒業諸費6,000円程度と校友会費（P.29参照）10,000円（終身会費）が必要です。

※書類選考料と入学金は、入学時のみ納入していただきます。

※授業料は、分納可（2回目の納入時期：4月期入学生は8月20日、10月期入学生は翌年2月20日）。

(注)入学時（4月期入学生は4月1日現在、10月期入学生は10月1日現在）の年齢が満60歳以上の方には、シニア奨学金を給付します。表中の金額は、奨学金充当後の学費です。（P.33参照）

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生に選べる  
授業料の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

# 4-1 入学志願書の記入例〈おもて〉

※志願者本人が自筆でご記入ください。うら面も必ず記入してください。  
 ※黒のボールペンまたは鉛筆を使用し、太線枠内に楷書で丁寧に記入してください。

1年次  
 編入学  
 1、2年次  
 再入学  
 科目等  
 履修生  
 入学資格  
 取得生  
 学費等  
 技能審査等  
 の単位認定  
 学習開始  
 科目履修  
 入学時に選べる  
 授業科目の一覧  
 個人情報取扱  
 出願手続き  
 入学者  
 紹介制度

**1 志願種別**  
 該当する□に✓を付けてください。

自由が丘産能短期大学 通信教育課程  
 2025年度 正科生入学志願書

1年次入学  1年次再入学  シニア奨学金制度の利用を申請します。

私は、学生募集要項の「個人情報取り扱いについて」「願認証にかかる同意について」を確認し、同意のうえ記入します。

**3 現住所**  
 「6丁目20番地1号」の場合、記入例のように「6-20-1」とご記入ください。

氏名 カナ タシタ イ ハナコ 姓 短大 名 花子

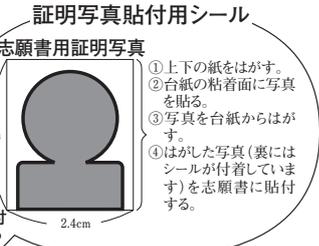
性別  男  女 生年日 西暦 1992年 05月 08日 外国籍  国籍コード         

郵便番号 220-0072 電話番号 045 ( 704 ) × × × ×

現住所 都道府県名 神奈川県 携帯番号 090 ( 0704 ) × × × ×

市区町村 横浜市 西区 メールアドレス tandai-hanako@hj.sanno.ac.jp

町・丁目・番地・団地 南軽井沢 6-20-1 他大学・短大・中退者  
 修得単位認定希望欄 産能ジョイントマンション 403 卒業年月(西暦) 2011年 03月



**2 外国籍**  
 外国籍の場合は国名を記入し、コード欄にP.7の国籍コードをご記入ください。

**4 既修得単位認定希望欄**  
 他の大学または短期大学の退学者(除籍者を含む)で、既修得単位の認定を希望する場合は「1」を、希望しない場合は「0」を囲んでください。なお、**単位認定を希望する場合はシラバス(講義要綱)の提出(同封)が必要です(コピー可)**。  
 該当しない方は、空欄で構いません。

入学資格

110 高等学校	210 高等専門学校	卒業年月(西暦)	<u>2011</u> 年 <u>03</u> 月
120 中等教育学校	220 短期大学	卒業区分	<u>1</u> 卒業 3. 修了
130 専修学校高等課程	231 自由が丘産能短期大学(通学課程)	2. 卒業見込	4. 中退
140 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)	232 自由が丘産能短期大学(通信教育課程)		
150 本学入学資格取得生	310 大学		
160 外国での学校教育における12年の課程			

**5 入学資格**  
 入学資格が140、150の方は合格年月を記入し、卒業区分については「1.卒業」をご記入ください。

**シラバス送付の際の注意点**  
 ・必ず単位修得済みの科目のコピーのみ送付してください。

高等学校・中等教育学校卒業者記入欄

学校名 産能商業高等 課程: 1. 全日制 2. 定時制 3. 通信制 1

学科: 1. 普通科 2. 理数科 3. 商業科 4. 工業科 5. 農業科 6. その他 3

**6 入学希望コース**  
 希望するコースの番号をご記入ください。  
 ※出願後のコース変更は受け付けませんので、出願に際しては十分ご注意ください。

入学希望コース

601 経営基礎	628 健康・福祉マネジメント	637 数字センスアップ
604 社会保険労務士	634 グローバルコミュニケーション	
(注)出願後コース変更不可	623 ビジネス・コミュニケーション	635 リベラルアーツ
627 心理学基礎	636 女性のためのキャリアアップ	

**7 誓約書**  
 誓約書はP.2の本学学則抜粋を精読のうえ、本人が署名してください。  
 ※記入不備があった場合は、志願書のコピーをお送りし、再提出していただきます。

誓約書

上記のとおり相違ないことを誓います。  
 出願に当たってアドミッション・ポリシーを確認しました。入学後は建学の精神に則り、学則および関連規程を遵守することを誓約いたします。

2025年 1月 10日

(自署) 氏名 短大 花子

ご本人と連絡がとれない場合の緊急連絡先

氏名 短大 通夫 住所 東京都世田谷区砦生台6-39-15

本人との続柄 父 電話番号 03 ( 3704 ) × × × ×

**8 ご本人と連絡がとれない場合の緊急連絡先**  
 緊急連絡先は、災害時や緊急時に必要な情報です。日本在住の成人の方を指定し、ご記入ください。  
 ※記入不備があった場合は、志願書のコピーをお送りし、再提出していただきます。



# 4-2 入学志願書の記入例〈うら〉

## 10 入学志願書記入用 コード表

国籍コード	コード	国籍	コード	国籍	コード	国籍
	61	台湾	68	マレーシア	75	ポルトガル
	62	韓国	69	スリランカ	76	ミャンマー
	63	中国	70	ベトナム	77	パキスタン
	64	香港	71	インドネシア	78	ウズベキスタン
	65	シンガポール	72	アメリカ	99	その他
	66	タイ	73	イギリス		
	67	フィリピン	74	ブラジル		

職業分類コード	コード	職業	コード	職業	コード	職業
	01	教員	04	学校職員	07	無職(主婦等)
	02	公務員	05	団体職員	08	学生(専門学校等)
	03	会社員	06	事業主全般	99	その他(パートアルバイトを含む)

志望動機コード	コード	内容	媒体コード	コード	媒体
	40	卒業資格を得るため	01	新聞の広告を見て	
	41	職業上の資格を得るため	02	各種専門雑誌を見て	
	42	職業上の知識習得のため	03	インターネットを見て	
	43	本学で学びたいため	04	社内の広報、または職場の上司(教育担当者)の勧め	
	44	教養を身に付けるため	05	本学の卒業生・在学生の勧め	
	45	生涯学習・再学習のため	06	担任(高等学校や併修校)の先生の勧め	
	46	特になし	07	入学説明会に参加して	
	99	その他	99	その他	

障がいコード	コード	内容	コード	内容
	0	無し	1	有り

**9 本学在籍履歴**  
 本学の在籍履歴がある場合のみ、学籍を失った理由の□に✓を付け、学生番号と学籍を失った年月をご記入ください。

**10 コード表**  
 各項目に該当するコードを、上表から選んでご記入ください。

**12 障がい申告欄**  
 障がいの状況について簡潔に記入し、[障害者手帳]のコピーを同封してください。

**13 振替払込受付証明書貼付欄**  
 郵便局(ゆうちょ銀行)で学費を納入し、ここに振替払込受付証明書(お客さま用)を貼ってください。学費サポートプランを利用する場合は、貼付不要ですが、各項目に回答してください。

表面も含めすべての項目にご記入ください。

学 校 名 (必ずご記入ください)

西暦	2008	年	3	月	産能	中 学 校 卒 業
西暦	2011	年	3	月	産能商業	高 等 学 校 卒 業
西暦		年		月		大 学 ・ 短 期 大 学 中 退

勤 務 先 (所属部署もご記入ください)

産能商事(株) 業務部業務課  無職  大学名で連絡可  個人名で連絡希望  連絡不可

TEL 045 ( 704 ) × × × ×

本 学 在 籍 履 歴 (学籍を失った理由(該当する□にレを記入))

<input type="checkbox"/> 退 学	<input type="checkbox"/> 除 籍	旧 学 生 番 号	学籍を失った年月
<input type="checkbox"/> 科目等履修生修了		5 3 1 6 6 × × × ×	2019 年 3 月
<input type="checkbox"/> 入学資格取得生修了		5	年 月
		5	年 月

障がい 0

学費ローン 1 学費減免区分 0 学費納入区分 1

上記の障がい欄に「1」を記入した方は、その状況を簡潔に記入し、[障害者手帳]のコピーを同封してください。

( 級 肢 )

のりしろ

I. 払込取扱票で学費を納入された方は、「振替払込受付証明書」を貼付してください

II. 学費サポートプランをご利用の方は、以下の①～②に回答してください。

①オリコへの申し込み日( 月 日 )

②次のうち該当する入学区分に☑を入れてください。

入学区分	入学時学費	チェック欄
1年次 入学	230,000円	<input checked="" type="checkbox"/>
1年次 再入学	230,000円	<input type="checkbox"/>
1年次 入学(本学卒業生親族)	210,000円	<input type="checkbox"/>

2250

卒 業 生 親 族 の 情 報

本学または産能能率大学卒業生の親族の方は、入学金(30,000円)を免除します。免除を希望する場合は、続柄を証明する書類を提出するとともに、以下に当該卒業生の情報もご記入ください。

氏名

卒業生との続柄 (父・母・子・兄弟・姉妹・配偶者)

卒業生親族の生年月日 西暦 年 月 日

産能能率大学 {  通信教育課程 } 年 月 卒業

大学院

自由が丘 {  通信教育課程 } 年 月 卒業

産能短期大学 {  通学課程(Ⅰ部) }  
{  通学課程(Ⅱ部) }

大学使用欄

取扱者印

入 0 0 0 0 0 0 0 0 区 1

併修校記入欄

学 校 名

学 校 コード

区 2 大区 2

**11 学費ローン**  
 学費サポートプランを利用する場合は「1」を利用しない場合は「0」をご記入ください。なお、利用する場合は、学費納入区分に「1」(全納)をご記入ください。

**学費減免区分**  
 「0」をご記入ください。ただし、本学または産能能率大学の卒業生の親族の方で入学金(30,000円)の免除を希望する場合は「2」をご記入ください。

**学費納入区分**  
 全納(年額一括納入)の場合は「1」を、分納(年2回の分割納入)の場合は「2」をご記入ください。

**14 健康状態**  
 健康状態について、特記事項がある場合はご記入ください(診断書を同封してください)。

**15 卒業生親族の情報**  
 学費減免区分欄に「2」を記入した方は、卒業生の氏名、続柄、生年月日、出身校(該当箇所)に✓を付ける)、卒業年月(不明の場合は記入不要)をご記入ください。  
 ※入学金の免除は、出願時のみ受け付けます。  
 ※続柄を証明する住民票または戸籍謄本等をご提出ください。

1年次 入学

2年次 編入学

1、2年次 再入学

科目等履修生

入学資格取得生

学費等

技能審査等の単位認定

学習開始

科目履修できる入学時選考

個人情報取扱

出願手続き

入学者紹介制度

もくじへ戻る

## 5 卒業要件と単位認定

### 【卒業要件】

次の3つの要件をすべて満たしていること。

- (1) 2年以上在学していること
- (2) 下表の卒業に必要な単位数をすべて修得していること
- (3) 62単位のうち、15単位以上をスクーリングによって修得していること

授業科目区分	卒業に必要な単位数	
教養教育科目	16	26
専門教育科目	20	
合計	62(15)	

※( )内はスクーリング単位数

### 【単位認定】

単位認定の対象(①～⑤)によって認定された単位は、30単位を上限に卒業要件単位数(62単位)に算入することができます。

単位認定の対象	認定単位数の上限			
	認定単位数		合計	
	入学時	入学後		
① 他の大学または短期大学等で修得した単位 ② 入学前の技能審査等の合格に係る学修に対する認定単位(P.34～37参照) ※14単位を上限に認定します。 ③ 本学の科目等履修生として修得した単位 ④ その他(入学後に認定する単位) ・入学後の技能審査等の合格に係る学修に対する認定単位 ・放送大学等の特別聴講学生として修得した単位 ・専修学校専門課程(専門学校)で修得した単位 (ただし、本学があらかじめ指定した授業科目に限る)	0～30	—	0～30	
				②
	③	—		0～30
	④	—		0～30
⑤ 本学の入学資格取得生として修得した単位	本学の入学資格取得生として修得した16単位の他、上記の②～④に該当する単位を、合わせて30単位を上限に認定します。			

※①は、在学した学部・学科、授業科目の内容、単位数をもとに2025年度の開設科目を対象として単位認定の可否を科目ごとに審査します(スクーリング(面接授業)単位は、認定単位数の内数として0～15単位を認定)。なお、単位認定を希望する場合は、出願時に、先に在学した大学のシラバス(講義要綱)の提出が必要です(単位修得済みの科目のみ、コピーを提出してください)。

※①は、科目等履修生として修得した単位を除きます。

※②は、4月期入学生は2025年5月に、10月期入学生は2025年11月に別途申請期間を設けます(P.34～37参照)。

※③は、修得した授業科目の内容と単位数をもとに審査し、2025年度の開設科目を対象として個別に認定します。なお、2025年度に開設されていない科目は、授業科目の内容と単位数をもとに本学の授業科目区分に応じて一括して認定します。

# 2年次編入学

郵送による  
出願

インターネット  
出願

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
証明書の  
提出

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

## 入学資格

次のいずれかに該当する方（4月期入学生は2025年3月に、10月期入学生は2025年9月に卒業見込、退学見込の方も含まれます）。

### 1. 短期大学または高等専門学校を卒業した方

### 2. 専修学校専門課程（専門学校）を卒業した方<sup>注</sup>

※専修学校制度発足（＝昭和51年1月）前の卒業生は除きます。

※通信制の課程を卒業した方は、事前にご相談ください。

### 3. 短期大学<sup>\*</sup>に1年以上在学し、30単位以上修得した方

※海外の短期大学を中退（除籍を含む）した方は該当しません。

ただし、通信教育課程の短期大学を退学（除籍を含む）した場合は、うち7単位以上をスクーリング（面接授業）で修得していること

### 4. 海外の短期大学を卒業した方

・事前に入学資格の有無について確認いたします。

4月期入学は1月10日～4月8日まで、10月期入学は7月1日～10月8日までに入学受付担当までご連絡ください。事前審査のご案内を申し上げます。

### 5. 高等学校の専攻科（2年以上）を修了した方

・事前に入学資格の有無について確認いたします。

4月期入学は1月10日～4月8日まで、10月期入学は7月1日～10月8日までに入学受付担当までご連絡ください。事前審査のご案内を申し上げます。

大学（海外も含む）を中退（除籍を含む）した方および卒業した方は該当しません。

注：先に在学した学校が、上記2.の「専修学校専門課程（専門学校）」であることを出身校にご確認のうえ、証明書（本学所定様式）の発行をご依頼ください。なお、「専修学校専門課程（専門学校）を卒業した方」とは、次の①と②の両方を満たす方を指します。

#### ① 高等学校等を卒業し、大学入学資格を有する方

高等学校卒業／高等学校卒業程度認定試験（旧大検）合格／大学入学資格が付与される専修学校高等課程修了等の方が該当します。  
ご不明な方はご相談ください。

#### ② 出身校が、次のAまたはBのいずれかに該当する方

**A** 平成6年6月21日文部省告示第84号の規定により、専門士又は高度専門士と称することができる専修学校の専門課程を修了又は修了見込みの者である。  
（文部省告示（1994（平成6）年6月）前の修了者は該当しません。）

**B** 専修学校専門課程の卒業時点で、専門士又は高度専門士と称することはできないが、

- ・修業年限が2年以上でかつ、
  - ・修了に必要な総授業時数が1,700時間以上である（単位制または通信制の学科においては、修了に必要な総単位数が62単位以上）
- 専修学校専門課程を修了または修了見込みの者である。

②については、証明書（本学所定様式）の発行を依頼する際に、出身校へ直接お問い合わせください。

# 1 出願書類

出願書類は、出願用封筒により簡易書留で郵送してください。

ご提出いただく書類		留意事項
全 員	1. 入学志願書	P.12～13の「入学志願書の記入例」を必ず参照し、<おもて><うら>両面とも志願者本人が自筆でご記入ください（鉛筆書きでも可）。
	2. 証明写真2枚	同一のものを2枚、縦3cm×横2.4cm、出願前の3か月以内に撮影した証明写真。スナップ写真は不可。1枚は入学志願書に、1枚は別添の証明写真貼付用シールに貼付してご提出ください。
	3. 振替払込受付証明書	別添の払込取扱票で郵便局（ゆうちょ銀行）から学費を払い込んだ後、右端の振替払込受付証明書（お客さま用）を入学志願書の裏面に貼付してください。 ※学費サポートプランを利用される場合は、払込受付証明書は必要ありません。詳細はP.30～32「学費サポートプラン」をご参照ください。
	4. 入学資格を証明する書類（コピーは不可）	以下の「入学資格を証明する書類」を参照のうえ、必要な証明書類をご提出ください。 ※証明書類は、出身校等にご請求ください。（厳封不要）
対象者のみ	5. 本学または産業能率大学の卒業生との続柄を証明する書類（コピーは不可）	住民票または戸籍謄本等をご提出ください。 ※卒業生の親族（父母、子、配偶者、兄弟姉妹（義理含まず）のいずれか）の方で、入学金（30,000円）の免除を希望する場合。 ※入学金の免除は、出願時のみ受け付けます。
	6. 日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書	外国籍でかつ海外に在住の方は、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2以上の「認定結果及び成績に関する証明書」をご提出ください。

## 入学資格を証明する書類（6か月以内に発行されたもの、コピーは不可）※厳封不要

1. 短期大学または高等専門学校を卒業した方	①卒業証明書 <sup>注1</sup> ②成績証明書
2. 専修学校専門課程（専門学校）を卒業した方 ※専修学校制度発足（＝昭和51年1月）前の卒業生は除きます。 ※通信制の課程を卒業した方は、事前にご相談ください。	①専修学校専門課程（専門学校）卒業・成績証明書 <sup>注2</sup> （入学志願書に同封の本学所定様式） ②大学入学資格を証明する書類 <sup>注3</sup>
3. 短期大学に1年以上在学し、30単位以上修得した方 ※海外の短期大学を除きます。	①退学した短期大学の成績証明書 <sup>注4・注5・注6</sup> （ただし、在学期間が明記されたもの）
4. 海外の短期大学を卒業した方	入学資格の有無、必要な証明書類等について事前に本学へご相談ください。
5. 高等学校の専攻科（2年以上）を修了した方	

注1：卒業見込の場合は、卒業証明書に代えて卒業見込証明書をご提出ください。ただし、卒業が確定次第、すみやかに卒業証明書をご提出ください。提出期限を4月期入学生は4月30日、10月期入学生は10月31日とし、期限までに提出がない場合は、入学許可を取り消します。

注2：専修学校専門課程（専門学校）の証明書は、必ず別添の本学所定の様式で提出してください。また、出身校が統廃合されているため、証明書の発行を依頼できない場合は、出身校が設置されていた都道府県庁に証明書の請求方法をお問い合わせください。

注3：高等学校、専修学校高等課程の卒業証明書・調査書・修了証明書、高等学校卒業程度認定試験（旧大検）合格証明書になります。ご不明な方は本学へご相談ください。

注4：複数の学歴を合算することは認めません。

注5：成績証明書に在学期間が明記されていない場合は、受け付けることができません。在学期間を証明する書類等も合わせてご提出ください。退学予定の場合は、退学が確定後、再度、在学期間証明書類等をご提出ください。なお、退学には除籍を含みます。

注6：通信教育課程の短期大学を退学した場合は、修得した単位のうち、7単位以上をスクーリング（面接授業）で修得していることを入学の条件としますので、スクーリングで修得した単位が記載されている成績証明書を提出してください。また、上記書類のほか高等学校の卒業証明書など大学入学資格を証明する書類が別途必要です。

## 2 修業年限と在学年限

入学年次	修業年限	在学年限	休学年限
2年次	1年	3年	2年

修業年限（在学を義務付ける期間）を超えても卒業要件を充足していない場合は、所定の授業料を納入することによって引き続き在学することができます。これを“留年”といい、学期（＝6か月）単位で在学年限まで延長できます。

また、本学は休学の制度を設けています。学期（＝6か月）単位で最長2年間休学することができ、休学期間は修業年限や在学年限に算入しません（休学期間中は、授業料の納入も免除します）。ただし、入学した学期は休学を許可しませんのでご注意ください。

## 3 学費

### < 1. 学費の納入 >

学費の納入は、①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込み、または②学費サポートプランの利用のいずれかをお選びください。

#### ①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込み

郵便局（ゆうちょ銀行）から払い込む場合は、別添の払込取扱票をご使用ください。授業料は全納もしくは、2回に分納することも可能です。  
※郵便局（ゆうちょ銀行）での10万円を超える現金の払い込みには、本人の確認書類の提示が必要です。

払込取扱票右端の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を入学志願書の裏面に貼付し、ご出願ください。

#### ②学費サポートプランの利用

学費サポートプランは、学費を毎月分割払いにできる制度です。詳細については、P.30～32「学費サポートプラン」をご参照の上、インターネットからお申し込みください。

「学費サポートプラン」の利用が承認された方を対象に、入学志願書類による書類審査を行います。  
なお、「学費サポートプラン」の利用が認められなかった場合は、①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込みにより学費を納入し、別途「振替払込受付証明書（お客さま用）」を本学へ郵送してください。

### < 2. 入学時の学費 >

学費内訳費目	2年次編入学	本学卒業生の親族の2年次編入学	(単位：円)	
			満60歳以上の方の2年次編入学	
書類選考料	10,000	10,000	10,000	
入学金	30,000	免除	30,000	
編入料	20,000	20,000	20,000	
授業料(年額)	200,000	200,000	100,000 (注)	
合計(年額全納額)	260,000	230,000	160,000	
分納(入学時納入)	160,000	130,000	60,000	
分納(2回目納入)	100,000	100,000	100,000	

※本学の科目等履修生を修了した後、新たに正科生として本学に入学する場合、書類選考料（10,000円）を免除します。

※授業料（年額）には、38単位分のテキスト代・レポート代（ただし留年時を除く）、レポートの添削料、科目修得試験の受験料、オンラインスクーリングの受講料が含まれます。

※通学スクーリング・iNetスクーリングは、別途受講料が必要になります。

※卒業時には、卒業諸費6,000円程度と校友会費（P.29参照）10,000円（終身会費）が必要です。

※授業料は、分納可（2回目の納入時期：4月期入学生は8月20日、10月期入学生は翌年2月20日）。

(注)入学時（4月期入学生は4月1日現在、10月期入学生は10月1日現在）の年齢が満60歳以上の方には、シニア奨学金を給付します。表中の金額は、奨学金充当後の学費です。（P.33参照）

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生に選べる  
授業料の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る



# 4-2 入学志願書の記入例〈うら〉

## 9 入学志願書記入用 コード表

国籍コード	コード	国籍	コード	国籍	コード	国籍
	61	台湾	68	マレーシア	75	ポルトガル
	62	韓国	69	スリランカ	76	ミャンマー
	63	中国	70	ベトナム	77	パキスタン
	64	香港	71	インドネシア	78	ウズベキスタン
	65	シンガポール	72	アメリカ	99	その他
	66	タイ	73	イギリス		
	67	フィリピン	74	ブラジル		

職業分類コード	コード	職業	コード	職業	コード	職業
	01	教員	04	学校職員	07	無職(主婦等)
	02	公務員	05	団体職員	08	学生(専門学校等)
	03	会社員	06	事業主全般	99	その他(パートアルバイトを含む)

志望動機コード	コード	内容	媒体コード	コード	媒体
	40	卒業資格を得るため	01	新聞の広告を見て	
	41	職業上の資格を得るため	02	各種専門雑誌を見て	
	42	職業上の知識習得のため	03	インターネットを見て	
	43	本学で学びたいため	04	社内の広報、または職場の上司(教育担当者)の勧め	
	44	教養を身に付けるため	05	本学の卒業生・在学生の勧め	
	45	生涯学習・再学習のため	06	担任(高等学校や併修校)の先生の勧め	
	46	特になし	07	入学説明会に参加して	
	99	その他	99	その他	

障がいコード	コード	内容	コード	内容
	0	無し	1	有り

**8 本学在籍履歴**  
本学の在籍履歴がある場合のみ、学籍を失った理由の□に✓を付け、学生番号と学籍を失った年月をご記入ください。

**9 コード表**  
各項目に該当するコードを、上表から選んでご記入ください。

**11 障がい申告欄**  
障がいの状況について簡潔に記入し、[障害者手帳]のコピーを同封してください。

**12 振替払込受付証明書貼付欄**  
郵便局(ゆうちょ銀行)で学費を納入し、ここに振替払込受付証明書(お客さま用)を貼ってください。学費サポートプランを利用する場合は、貼付不要ですが、各項目に回答してください。

**10 学費ローン**  
学費サポートプランを利用する場合は「1」を利用しない場合は「0」をご記入ください。なお、利用する場合は、**学費納入区分に「1(全納)」をご記入ください。**  
**学費減免区分**  
「0」をご記入ください。ただし、本学または産業能率大学の卒業生の親族の方で入学金(30,000円)の免除を希望する場合は「2」をご記入ください。  
**学費納入区分**  
全納(年額一括納入)の場合は「1」を、分納(年2回の分割納入)の場合は「2」をご記入ください。

**13 健康状態**  
健康状態について、特記事項がある場合はご記入ください(診断書を同封してください)。

**14 卒業生親族の情報**  
学費減免区分欄に「2」を記入した方は、卒業生の氏名、続柄、生年月日、出身校(該当箇所)に✓を付ける、卒業年月(不明の場合は記入不要)をご記入ください。  
※入学金の免除は、出願時のみ受け付けます。  
※続柄を証明する住民票または戸籍謄本等をご提出ください。

表面も含めてすべての項目にご記入ください。

学 校 名 (※必ずご記入ください)			
西暦	2008年	3月	産能 中学校 卒業
西暦	2011年	3月	産能商業 高等学校 卒業
西暦	2013年	3月	産能ビジネス 専門学校 卒業
西暦	年	月	大学・短大 卒業 中退

(所属部課もご記入ください)  
勤務先 産能商事(株) 業務部業務課 無職 大学名で連絡可 個人名で連絡希望 連絡不可  
TEL 045 ( 704 ) × × × ×

学籍を失った理由 (該当する□にレを記入)	旧学生番号	学籍を失った年月
<input type="checkbox"/> 退学 <input type="checkbox"/> 除籍	5 1 1 6 × × × ×	2019年 3月
<input checked="" type="checkbox"/> 科目等履修生修了	5	年 月

学籍 03 志望動機 41 媒体 07 障がい 0 学費減免区分 1 学費納入区分 1

※職業コード等は、学生募集要項の各記入例をご参照ください。  
上記の障がい欄に「1」を記入した方は、その状況を簡潔に記入し、[障害者手帳]のコピーを同封してください。

( 級 級 )

のりしろ

I. 私込取扱票で学費を納入された方は、「振替払込受付証明書」を貼付してください

II. 学費サポートプランをご利用の方は、以下の①~②に回答してください。  
①オリコへの申し込み日( 月 日)  
②次のうち該当する入学区分に☑を入れてください。

入学区分	入学時学費	チェック欄
2年次 編入学	290,000円	<input checked="" type="checkbox"/>
2年次 再入学	290,000円	<input type="checkbox"/>
2年次 編入学(本学卒業生親族)	290,000円	<input type="checkbox"/>

2250

値 入 0 0 0 0 0 0 区 1

※併修校記入欄  
学 校 名  
学 校 コード

卒業生親族の情報  
本学または産業能率大学卒業生の親族の方は、入学金(30,000円)を免除します。免除を希望する場合は、続柄を証明する書類を提出するとともに、以下に当該卒業生の情報もご記入ください。  
氏名  
卒業生との続柄 (父・母・子・兄弟・姉妹・配偶者)  
卒業生親族の生年月日 西暦 年 月 日  
産能率大学 通信教育課程 通学課程 大学院 年 月 卒業  
自由が丘産能短期大学 通信教育課程 通学課程(1部) 通学課程(2部) 年 月 卒業  
大学使用欄 取扱者印

区 2 大学短大区分 2

1年次 入学

2年次 編入学

1、2年次 再入学

科目等履修生

入学資格 取得生

学費等

技能審査等の単位認定

学習開始

入学時に選べる 授業目録一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者紹介制度



## 5 卒業要件と単位認定

### 【卒業要件】

次の3つの要件をすべて満たしていること。

- (1) 1年以上在学していること
- (2) 下表の **2年次編入学後の卒業に必要な単位数** をすべて修得していること
- (3) 下表の **2年次編入学後の卒業に必要な単位数** のうち、8単位以上をスクーリングによって修得していること

授業科目区分	卒業に必要な単位数 (A)		下表【単位認定】 で認定する単位 (B)		2年次編入学後の 卒業に必要な単位数 (A) - (B)	
教養教育科目	16	26	16	14	0	12
専門教育科目	20		0			
合計	62(15)		30(7～15)		32(8～0)	

※( )内はスクーリング単位数

なお、スクーリング単位数の認定は、入学資格の最終学歴が通学課程の場合は15単位を上限に、通信教育課程の場合は修得単位のうちスクーリングで修得した単位数をもとに、7～15単位を認定します。

### 【単位認定】

( )内はスクーリング単位数

単位認定の対象	認定単位数の上限	
	入学時に 認定する単位	合計
他の短期大学等で修得した単位 もしくは 専修学校専門課程（専門学校）で修了した学修 (一括で認定します)	30(7～15)	30(7～15)

※2年次編入学生は、編入学に際して30単位を一括して認定しますので、次の単位は認定しません。

- ①入学前に本学の科目等履修生として修得した単位
- ②入学前および入学後の技能審査等の合格に係る学修
- ③入学後に放送大学等の特別聴講学生として修得した単位
- ④入学後に専修学校専門課程（専門学校）で修得した単位

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修表  
入学時に選べる  
授業目録の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

# 1、2年次再入学

郵送による  
出願

インターネット  
出願

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
入学に選べる  
授業目録

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

## □ 入学資格

4月期入学生は2025年4月1日現在、10月期入学生は2025年10月1日現在で次に該当する方。

1. 本学を退学または除籍された方

2. 本学を卒業した方

※通学課程（第Ⅰ部・第Ⅱ部）の退学者と除籍者も含まれます。

※退学または除籍された年度は問いません。

# 1 出願書類

出願書類は、出願用封筒により簡易書留で郵送してください。

ご提出いただく書類		留意事項
全 員	1. 入学志願書	P.18～19の「入学志願書の記入例」を必ず参照してください。 ＜おもて＞＜うら＞両面とも志願者本人が自筆でご記入ください (鉛筆書きでも可)。 ※再入学年次は、下表をご参照ください。
	2. 証明写真2枚	同一のものを2枚、縦3cm×横2.4cm、出願前の3か月以内に撮影した証明写真。スナップ写真は不可。1枚は入学志願書に、1枚は別添の証明写真貼付用シールに貼付してご提出ください。
	3. 振替払込受付証明書	別添の払込取扱票で郵便局(ゆうちょ銀行)から学費を払い込んだ後、右端の振替払込受付証明書(お客さま用)を入学志願書の裏面に貼付してください。 ※学費サポートプランを利用される場合は、払込受付証明書は必要ありません。詳細はP.30～32「学費サポートプラン」をご参照ください。
	4. 入学資格を証明する書類	不要(証明写真は必要になります)。 ※通学課程(第I部・第II部)の退学者と除籍者も含まれます。 ※退学または除籍された年度は問いません。

## ◆再入学年次

- ・再入学した場合も、先の在学中に修得した単位を認定し、再入学後の卒業要件単位に算入します。
- ・次表の「既修得単位」および「直近の正科生として入学した時の入学年次と在学期間」の両方の要件を満たす年次が再入学の年次になります。
- ・本学(通学課程を含む)を卒業した方は、2年次からの再入学となり、単位の認定は一括認定(30単位のうちスクーリング15単位)となります。

再入学年次	既修得単位※	直近の正科生として入学した時の入学年次と在学期間	
		1年次入学	2年次入学
1年次	0～29単位	1年未満	—
2年次	30単位以上	1年以上	在学期間は問わない

※〔既修得単位〕以下の①②の合計

①直近の正科生で修得した単位

②①を離籍後に、科目等履修生として修得した単位

ただし、①と②については、志願書裏面の「本学在籍履歴」にて申請したものに限り、

2年次の入学時に認定する単位の上限は50単位です。

## 2 修業年限と在学年限

入学年次	修業年限	在学年限	休学年限
1年次	2年	4年	2年
2年次	1年	3年	2年

修業年限（在学を義務付ける期間）を超えても卒業要件を充足していない場合は、所定の授業料を納入することによって引き続き在学することができます。これを“留年”といい、学期（＝6か月）単位で在学年限まで延長できます。

また、本学は休学の制度を設けています。学期（＝6か月）単位で最長2年間休学することができ、休学期間は修業年限や在学年限に算入しません（休学期間中は、授業料の納入も免除します）。ただし、入学した学期は休学を許可しませんのでご注意ください。

## 3 学費

### < 1. 学費の納入 >

学費の納入は、①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込み、または②学費サポートプランの利用のいずれかをお選びください。

#### ①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込み

郵便局（ゆうちょ銀行）から払い込む場合は、別添の払込取扱票をご使用ください。授業料は全納もしくは、2回に分納することも可能です。  
※郵便局（ゆうちょ銀行）での10万円を超える現金の払い込みには、本人の確認書類の提示が必要です。

#### ②学費サポートプランの利用

学費サポートプランは、学費を毎月分割払いにできる制度です。詳細については、P.30～32「学費サポートプラン」をご参照の上、インターネットからお申し込みください。

払込取扱票右端の「振替払込受付証明書（お客さま用）」を入学志願書の裏面に貼付し、ご出願ください。

「学費サポートプラン」の利用が承認された方を対象に、入学志願書類による書類審査を行います。  
なお、「学費サポートプラン」の利用が認められなかった場合は、①郵便局（ゆうちょ銀行）からの払い込みにより学費を納入し、別途「振替払込受付証明書（お客さま用）」を本学へ郵送してください。

### < 2. 入学時の学費 >

学費内訳費目	1, 2年次再入学
書類選考料	免除
入学金	免除
授業料(年額)	200,000
合計(年額全納額)	200,000
分納(入学時納入)	100,000
分納(2回目納入)	100,000

(単位：円)

満60歳以上の方の1, 2年次再入学
免除
免除
100,000 (注)
100,000
0
100,000

※書類選考料と入学金は、免除します（本学を卒業し、再入学する場合も含む）。

※授業料は、分納可（2回目の納入時期：4月期入学生は8月20日、10月期入学生は翌年2月20日）。

※1年次再入学者の授業料（年額）には、1年次は40単位分、2年次は28単位分のテキスト代、レポート代、レポートの添削料、科目修得試験の受験料、オンラインスクーリングの受講料が含まれます。

※2年次以降は、学期（6か月）ごとに授業料の100,000円を納入してください。

※2年次再入学者の授業料（年額）には、38単位分のテキスト代、レポート代、レポートの添削料、科目修得試験の受験料、オンラインスクーリングの受講料が含まれます。

※通学スクーリング・iNetスクーリングは、別途受講料が必要になります。

※卒業時には、卒業諸費6,000円程度と校友会費（P.29参照）10,000円（終身会費）が必要です。

(注)入学時（4月期入学生は4月1日現在、10月期入学生は10月1日現在）の年齢が満60歳以上の方には、シニア奨学金を給付します。表中の金額は、奨学金充当後の学費です。（P.33参照）

1年次  
入学

2年次  
編入  
入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修  
生

入学  
資格  
取得  
生

学費  
等

技能  
審査  
等  
の  
単  
位  
認  
定

学  
習  
開  
始

科  
目  
履  
修  
告  
白  
入  
学  
時  
に  
選  
べ  
る  
授  
業  
料  
の  
一  
覧

個  
人  
情  
報  
取  
扱

出  
願  
手  
続  
き

入  
学  
者  
紹  
介  
制  
度

も  
く  
じ  
へ  
戻  
る

# 4-1 入学志願書の記入例〈おもて〉※2年次再入学の方はP.12の2年次入学の入学志願票記入例をご確認ください。

※志願者本人が自筆でご記入ください。うら面も必ず記入してください。  
 ※黒のボールペンまたは鉛筆を使用し、太線枠内に楷書で丁寧に記入してください。

- 1年次 入学
- 2年次 編入学
- 1、2年次 再入学
- 科目等 履修生
- 入学資格 取得生
- 学費等
- 技能審査等 の単位認定
- 学習開始
- 科目履修表 入学時に選べる 授業科目の一覧
- 個人情報取扱
- 出願手続き
- 入学者 紹介制度

**1 志願種別**  
 該当する□に✓を付けてください。  
 ※本学の退学、または除籍の履歴がある方は、「再入学」を選択してください。

**3 現住所**  
 「6丁目20番地1号」の場合、記入例のように「6-20-1」とご記入ください。

**4 入学希望コース**  
 希望するコースの番号をご記入ください。  
 ※出願後のコース変更は受け付けませんので、出願に際しては十分ご注意ください。

**5 誓約書**  
 誓約書はP.2の本学学則抜粋を精読のうえ、本人が署名してください。  
 ※記入不備があった場合は、志願書のコピーをお送りし、再提出していただきます。

**6 ご本人と連絡がとれない場合の緊急連絡先**  
 緊急連絡先は、災害時や緊急時に必要な情報です。日本在住の成人の方を指定し、ご記入ください。  
 ※記入不備があった場合は、志願書のコピーをお送りし、再提出していただきます。

自由が丘産能短期大学 通信教育課程  
 2025年度 正科生入学志願書

1年次入学     1年次再入学     シニア奨学金制度の利用を申請します。

私は、学生募集要項の「個人情報取り扱いについて」・「顔認証にかかる同意について」を確認し、同意のうえ記入します。

氏名：カナ タンダイ    姓    ハナコ    名    花子

学籍番号：短大    花子

性別：1. 男    2. 女    2    生年西暦：1991年05月08日    外国籍：2    証明写真貼付する

電話番号：045 ( 704 ) × × × ×    携帯番号：090 ( 0704 ) × × × ×

郵便番号：220-0072    神奈川県    メールアドレス：tandai-hanako@hj.sanno.ac.jp

住所：横浜市西区南青井6-20-1    産能ジョイントマンション 403

入学資格：110 高等学校    210 高等専門学校    卒業年月(西暦)：2021年02月  
 120 中等教育学校    230 短期大学  
 130 専修学校高等課程    231 自由が丘産能短期大学(通学課程)  
 140 高等学校卒業程度認定試験(旧大検)    232 自由が丘産能短期大学(通信教育課程)  
 150 本学入学資格取得生    310 大学  
 160 外国での学校教育における12年の課程

高等学校・中等教育学校卒業者記入欄    大学・短大・中道者記入欄  
 学校名    課程：1. 全日制    2. 定時制    3. 通信制    学校    学科：1. 普通科    2. 理数科    3. 商業科    4. 工業科    5. 農業科    6. その他    学校名：自由が丘産能短期大学

入学希望コース：601    602 経営基礎    603 社会保険労務士    604 ビジネス・コミュニケーション    605 心理学基礎    606 健康・福祉マネジメント    607 グローバルコミュニケーション    608 リベラルアーツ    609 女性のためのキャリアアップ    610 数字センスアップ

誓約書    2025年1月10日  
 上記のとおり相違ないことを誓います。  
 出願に当たってアドミッション・ポリシーを確認しました。入学後は建学の精神に則り、学則および関連規程を遵守することを誓約いたします。  
 (自署) 氏名 短大 花子

ご本人と連絡がとれない場合の緊急連絡先  
 氏名 短大 通夫    住所 東京都世田谷区弥生台6-39-15  
 本人との続柄 父    電話番号 03 ( 3704 ) × × × ×



**2 外国籍**  
 外国籍の場合は国名を記入し、コード欄にP.19の国籍コードをご記入ください。

裏面も含めすべての項目にご記入ください。



# 4-2 入学志願書の記入例〈うら〉※2年次再入学の方はP.12の2年次入学の入学志願票記入例をご確認ください。

## 8 入学志願書記入用 コード表

国籍コード	コード	国籍	コード	国籍	コード	国籍
	61	台湾	68	マレーシア	75	ポルトガル
	62	韓国	69	スリランカ	76	ミャンマー
	63	中国	70	ベトナム	77	パキスタン
	64	香港	71	インドネシア	78	ウズベキスタン
	65	シンガポール	72	アメリカ	99	その他
	66	タイ	73	イギリス		
	67	フィリピン	74	ブラジル		

職業分類コード	コード	職業	コード	職業	コード	職業
	01	教員	04	学校職員	07	無職(主婦等)
	02	公務員	05	団体職員	08	学生(専門学校等)
	03	会社員	06	事業主全般	99	その他(パートアルバイトを含む)

志望動機コード	コード	内容	媒体コード	コード	媒体
	40	卒業資格を得るため	01	新聞の広告を見て	
	41	職業上の資格を得るため	02	各種専門雑誌を見て	
	42	職業上の知識習得のため	03	インターネットを見て	
	43	本学で学びたいため	04	社内の広報、または職場の上司(教育担当者)の勧め	
	44	教養を身に付けるため	05	本学の卒業生・在学生の勧め	
	45	生涯学習・再学習のため	06	担任(高等学校や併校)の先生の勧め	
	46	特になし	07	入学説明会に参加して	
	99	その他	99	その他	

障がいコード	コード	内容	コード	内容
	0	無し	1	有り

### 7 本学在籍履歴

本学の在籍履歴がある場合のみ、学籍を失った理由の□に✓を付け、学生番号と学籍を失った年月をご記入ください。

### 8 コード表

各項目に該当するコードを、上表から選んでご記入ください。

### 10 身体障がい申告欄

障がいの状況について簡潔に記入し、[障害者手帳]のコピーを同封してください。

### 11 振替払込受付証明書貼付欄

郵便局(ゆうちょ銀行)で学費を納入し、ここに振替払込受付証明書(お客さま用)を貼ってください。学費サポートプランを利用する場合は、貼付不要ですが、各項目に回答してください。

入学志願書記入用 画面も含めたすべての項目にご記入ください。

学 校 名 (※必ずご記入ください)

西暦	2007	年	3	月	産能	中学校	卒業
西暦	2010	年	3	月	産能商業	高等学校	卒業
西暦	2021	年	2	月	自由が丘産能	大学・短期大学	中退

勤務先 (所属部署もご記入ください)

産能商事(株) 業務部業務課 無職 大学名で連絡可 個人名で連絡希望 連絡不可

TEL 045 ( 704 ) × × × ×

本学在籍履歴 (学籍を失った理由 (該当する□にレを記入))

<input checked="" type="checkbox"/> 退学	<input type="checkbox"/> 除籍	旧学生番号	学籍を失った年月
<input type="checkbox"/> 科目等履修生修了	<input type="checkbox"/> 入学資格取得生修了	5 4 3 2 × × × ×	2021 年 2 月
		5	年 月
		5	年 月

職業コード等、学生募集要項の各記入例をご参照ください。

上記の障がい欄に「1」を記入した方は、その状況を簡潔に記入し、[障害者手帳]のコピーを同封してください。

( 級 肢)

のりしろ

I. 払込取扱票で学費を納入された方は、「振替払込受付証明書」を貼付してください

II. 学費サポートプランをご利用の方は、以下の①～②に回答してください。

①オリコへの申し込み日( 月 日)

②次のうち該当する入学区分に☑を入れてください。

入学区分	入学時学費	チェック欄
1年次 入学	230,000円	<input type="checkbox"/>
1年次 再入学	230,000円	<input checked="" type="checkbox"/>
1年次 入学(本学卒業生親族)	210,000円	<input type="checkbox"/>

卒業生親族の情報

本学または産能能率大学卒業生の親族の方は、入学金(30,000円)を免除します。免除を希望する場合は、続柄を証明する書類を提出するとともに、以下に当該卒業生の情報もご記入ください。

氏名

卒業生との続柄 (父・母・子・兄弟・姉妹・配偶者)

卒業生親族の生年月日 西暦 年 月 日

産能能率大学 ( 通信教育課程 / 通学課程 ) 年 月 卒業

自由が丘産能短期大学 ( 通信教育課程 / 通学課程(1部) / 通学課程(2部) ) 年 月 卒業

大学使用欄

取扱者印

入 0 0 0 0 0 0 0 0 区 1

※併修校記入欄

学 校 名

学 校 コード

区 2 大学短大区分 2

**9 学費ローン**  
学費サポートプランを利用する場合は「1」を、利用しない場合は「0」をご記入ください。なお、利用する場合は、学費納入区分に「1」(全納)をご記入ください。

**学費減免区分**  
「0」をご記入ください。

**学費納入区分**  
全納(年額一括納入)の場合は「1」を、分納(年2回の分割納入)の場合は「2」をご記入ください。

**12 健康状態**  
健康状態について、特記事項がある場合はご記入ください(診断書を同封してください)。

1年次 入学

2年次 編入学

1、2年次 再入学

科目等履修生

入学資格 取得生

学費等

技能審査等の単位認定

学習開始

入学時に選べる 授業目録一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者紹介制度

もくじへ 戻る

## 5 卒業要件と単位認定

### 【卒業要件】

次の3つの要件をすべて満たしていること。

- (1) 入学年次ごとに定める修業年限にわたり在学していること
- (2) 先の在学中に修得して認定された単位も含めて下表の卒業に必要な単位数をすべて修得していること
- (3) 卒業に必要な単位数のうち、先の在学中に修得して認定された単位も含めて15単位以上をスクーリングによって修得していること

授業科目区分	卒業に必要な単位数	
教養教育科目	16	26
専門教育科目	20	
合計	62(15)	

※( )内はスクーリング単位数

### 【単位認定】

#### (1) 単位認定の対象

単位認定の対象は次のとおりです。

- ①先の在学中に修得した単位
- ②上記①の後に本学の科目等履修生として修得した単位

※①と②は、修得した授業科目の内容と単位数をもとに審査し、2025年度開設科目を対象として個別に認定します。なお、個別に認定できない単位は、授業科目区分に応じて一括して認定します。

※②は、本学を退学後または除籍後に修得した単位を対象とします。

※スクーリングで修得した単位は、認定単位数の内数として、スクーリング単位として認定します。

※本学を退学または除籍された後、新たに技能審査等の資格を取得した場合であっても、入学前および入学後の「技能審査等の合格に係る学修に対する単位認定」は行いません。

#### (2) 認定単位数の上限

再入学年次	単位認定の対象		合計
	(1)における①の認定単位	(1)における②の認定単位	
1年次	0～29	0～30	0～30
2年次	30～50	0～20	30～50

### 【本学（通学課程を含む）を卒業し、再度入学する場合】

30単位を上限に（うちスクーリング単位として15単位）一括で認定します。

卒業後に「技能審査等の合格に係る学修に対する単位認定」および科目等履修生として修得した単位は認定しません。

# 科目等履修生

郵送による  
出願のみ

インターネット出願は受け付けていません。

科目等履修生とは、通信教育課程が開設している授業科目を任意に履修する方です。  
出願時には、1科目以上の授業科目の登録が必要です。

## 履修資格

### 1. 2025年4月1日現在で、満18歳以上の方

※2023年度～2024年度の直近の2年間で、科目等履修生としての履修を許可されていたにもかかわらず、学習履歴（＝レポートの提出、科目修得試験の受験、スクーリングの受講のいずれか）がない方は、履修資格はありません。  
（外国籍でかつ海外在住の方は、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2以上に合格していること）

## 1 提出書類

出願書類は、出願用封筒により簡易書留で郵送してください。

ご提出いただく書類		留意事項
全 員	1. 履修志願書	P.23～24の「履修志願書の記入例」を必ず参照し、<おもて><うら>両面とも志願者本人が自筆でご記入ください（鉛筆書きでも可）。
	2. 履修資格を証明する書類	次のいずれか一つをご提出ください。 ・住民票（コピーは不可、6か月以内に発行されたもの） ・運転免許証のコピー ・健康保険証のコピー
	3. 証明写真2枚	同一のものを2枚、縦3cm×横2.4cm、出願前の3か月以内に撮影した証明写真。スナップ写真は不可。1枚は履修志願書に、1枚は別添の証明写真貼付用シールに貼付してご提出ください。
	4. 振替払込受付証明書	別添の払込取扱票で郵便局（ゆうちょ銀行）から学費を払い込んだ後、右端の振替払込受付証明書（お客さま用）を履修志願書の裏面に貼付してください。 ※学費サポートプランの利用はできません。
対象者のみ	5. 日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書	外国籍でかつ海外に在住の方は、公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2以上の「認定結果及び成績に関する証明書」をご提出ください。

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生に選べる  
授業目録

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

## 2 履修期間

前学期	2025年 4月1日～2026年3月31日
後学期	2025年 10月1日～2026年9月30日

- \*科目等履修生として履修した方が正科生として新たに入学した場合、履修した期間は正科生の修業年限（1年次入学生は2年、2年次編入学生は1年）には算入しません。
- \*登録した授業科目は、履修期間の満了日を越えて学修することはできません。

## 3 学 費

登録料	7,000円
受講料 (5,000円/1単位あたり)	・2単位科目：10,000円    ・4単位科目：20,000円
受講料に含まれるもの	テキスト代、レポート代、レポートの添削料、オンラインスクーリングの受講料（通学スクーリング、iNet スクーリングは除く）、科目修得試験の受験料、教材の送料。ただし海外在住者は、教材の送料を別途ご負担いただきます。
登録料（7,000円） 免除の対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本学または産業能率大学を卒業した方 (履修志願書の所定欄に学生番号を記入し、受講料のみ納入してください) ※登録料の免除は、出願時のみ受け付けます。 [登録料免除の留意点] 本学を卒業見込で出願された場合、登録料の免除制度の適用は、卒業後*となります。</li> <li>*4月1日以降（4月入学の場合）および10月1日以降（10月入学の場合）となります。</li> <li>この日程より前に出願された場合は、上記の日程まで保留となります。</li> <li>4・5月および10・11月のスクーリングは申し込みができませんので、ご留意ください。</li> </ul>
学費の返金	学則の定めにより書類審査の結果、履修不許可となった場合以外、原則として返金しません。

### ■正科生として新たに入学する際の書類選考料免除について

本学の科目等履修生を修了した後、新たに正科生として本学に入学する場合、入学する年次に関わらず書類選考料（10,000円）を免除します。

## 4 受講科目

受講単位数の上限	<p>登録する年度に開設されている授業科目の中から、希望する授業科目（一部の授業科目を除く）を履修できます。1年間で履修できる単位数の上限は<b>32単位</b>、出願時に申し込みができる授業科目数の上限は<b>9科目</b>です。10科目以上の受講を希望する場合は、履修後（4月期入学生は4月1日以降、10月期入学生は10月1日以降）に追加受講の手続きをお取りください。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>追加受講科目の履修期限</td> <td>4月期入学生：2026年3月31日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月期入学生：2026年9月30日</td> </tr> </table>	追加受講科目の履修期限	4月期入学生：2026年3月31日		10月期入学生：2026年9月30日
追加受講科目の履修期限	4月期入学生：2026年3月31日				
	10月期入学生：2026年9月30日				
授業科目	授業科目は、P.40～44の「V.科目等履修生が入学時に選択できる授業科目の一覧」でご確認ください。				

### ■正科生として新たに入学する際の既修得単位の扱い

詳細については、正科生の入学資格別にご案内している「5.卒業要件と単位認定」をご参照ください。

### ■施設設備の利用について

科目等履修生の方は、次の学習活動をする場合に、本学の施設設備を利用することができます。

1. 通学スクーリングの受講
2. 図書館での学習



# 5-2 履修志願書の記入例〈うら〉

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修表  
入学時選べる  
授業目の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

## 8 入学志願書記入用 コード表

国籍コード	コード	国籍	コード	国籍	コード	国籍
	61	台湾	68	マレーシア	75	ポルトガル
	62	韓国	69	スリランカ	76	ミャンマー
	63	中国	70	ベトナム	77	パキスタン
	64	香港	71	インドネシア	78	ウズベキスタン
	65	シンガポール	72	アメリカ	99	その他
	66	タイ	73	イギリス		
	67	フィリピン	74	ブラジル		

志望動機コード	コード	内容
	40	卒業資格を得るため
	41	職業上の資格を得るため
	42	職業上の知識習得のため
	43	本学で学びたいため
	44	教養を身に付けるため
	45	生涯学習・再学習のため
	46	特になし
	99	その他

媒体コード	コード	媒体
	01	新聞の広告を見て
	02	各種専門雑誌を見て
	03	インターネットを見て
	04	社内の広報、または職場の上司(教育担当者)の勧め
	05	本学の卒業生・在学生の勧め
	06	担任(高等学校や併修校)の先生の勧め
	07	入学説明会に参加して
	99	その他

職業分類コード	コード	職業	コード	職業	コード	職業
	01	教員	04	学校職員	07	無職(主婦等)
	02	公務員	05	団体職員	08	学生(専門学校等)
	03	会社員	06	事業主全般	99	その他(アルバイトを含む)

学校名(※必ずご記入ください)

西暦	2007年	3月	産能	中学校	卒業
西暦	2010年	3月	産能商業	高等学校	卒業
西暦	年	月		専門学校	卒業
西暦	2014年	3月	世田谷	大学・短大	(卒業) 中退

勤務先 (所属部署もご記入ください) TEL 045 ( 704 ) ××××

産能商事(株) 業務部業務課  無職  大学名で連絡可  個人名で連絡希望  連絡不可

職業コード: 03 (職業) 42 (志望動機) 07 (媒体)

※職業コード等は、学生募集要項の各記入例をご参照ください。

障がいの有する方は、その状況を簡潔に記入し、〔障害者手帳〕のコピーを同封してください。

( 級 肢 )

のりしろ

I. 払込取扱票で学費を納入された方は、「振替払込受付証明書」を貼付してください

II. 入学資格取得生の方で学費サポートプランをご利用の方は、以下の①～②に回答してください。

①オリコへの申し込み日( 月 日 )

②次のうち該当する入学区分に☑を入れてください。

入学区分	入学時学費	チェック欄
入学資格取得生	87,000円	<input type="checkbox"/>

2250

健康状態欄

上記の障がい欄に該当しない方で、科目修得試験、スクーリングを受験・受講するにあたって、健康状態について本学に伝えたいことがある場合は、入学志願書と一緒に、医師の診断書をご提出いただくとともに、以下に概略をご記入ください。

健康状態欄

個人 00000000 区分 1

※併修校記入欄

学校名

学校コード

区分 2 大学短大区分 2

取扱者印

8 コード表  
各項目に該当するコードを、上表から選んでご記入ください。

9 障がい申告欄  
障がいの状況について簡潔に記入し、〔障害者手帳〕のコピーを同封してください。

10 振替払込受付証明書貼付欄  
郵便局(ゆうちょ銀行)で学費を納入し、ここに振替払込受付証明書(お客さま用)を貼ってください。

11 健康状態  
健康状態について、特記事項がある場合はご記入ください(診断書を同封してください)。



# 入学資格取得生

郵送による  
出願のみ

インターネット出願は受け付けていません。

## 中学校を卒業した方（高等学校中退など）

入学資格取得生とは、所定の単位を修得することによって、  
本学通信教育課程の正科生としての入学資格（1年次入学）を得ることを目指す方です。

### 履修資格

#### 1. 2025年4月1日現在で、満15歳以上の方

※入学資格取得生は「短期大学通信教育設置基準の制定等について」（昭和57年3月23日文大技第109号）により本学通信教育課程が設けている制度です。

### 1 提出書類

出願書類は、出願用封筒により簡易書留で郵送してください。

ご提出いただく書類		留意事項
全 員	1. 履修志願書	P.26～27の「履修志願書の記入例」を必ず参照し、<おもて><うら>両面とも志願者本人が自筆でご記入ください（鉛筆書きでも可）。
	2. 履修資格を証明する書類	次のいずれか一つをご提出ください。 ・住民票（コピーは不可、6か月以内に発行されたもの） ・運転免許証のコピー ・健康保険証のコピー
	3. 証明写真2枚	同一のものを2枚、縦3cm×横2.4cm、出願前の3か月以内に撮影した証明写真。スナップ写真は不可。1枚は履修志願書に、1枚は別添の証明写真貼付用シールに貼付してご提出ください。
	4. 振替払込受付証明書	別添の払込取扱票で郵便局（ゆうちょ銀行）から学費を払い込んだ後、右端の振替払込受付証明書（お客さま用）を履修志願書の裏面に貼付してください。 ※学費サポートプランを利用される場合は、払込受付証明書は必要ありません。詳細はP.30～32「学費サポートプラン」をご参照ください。

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
の単位認定  
の単位認定

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る



## 2-2 履修志願書の記入例〈うら〉

### 6 入学志願書記入用 コード表

国籍コード	コード	国籍	コード	国籍	コード	国籍
	61	台湾	68	マレーシア	75	ポルトガル
	62	韓国	69	スリランカ	76	ミャンマー
	63	中国	70	ベトナム	77	パキスタン
	64	香港	71	インドネシア	78	ウズベキスタン
	65	シンガポール	72	アメリカ	99	その他
	66	タイ	73	イギリス		
	67	フィリピン	74	ブラジル		

職業分類コード	コード	職業	コード	職業	コード	職業
	01	教員	04	学校職員	07	無職(主婦等)
	02	公務員	05	団体職員	08	学生(専門学校等)
	03	会社員	06	事業主全般	99	その他(パート・アルバイトを含む)

志望動機コード	コード	内容
	40	卒業資格を得るため
	41	職業上の資格を得るため
	42	職業上の知識習得のため
	43	本学で学びたいため
	44	教養を身に付けるため
	45	生涯学習・再学習のため
	46	特になし
	99	その他

媒体コード	コード	媒体
	01	新聞の広告を見て
	02	各種専門雑誌を見て
	03	インターネットを見て
	04	社内の広報、または職場の上司(教育担当者)の勧め
	05	本学の卒業生・在学生の勧め
	06	担任(高等学校や併修校)の先生の勧め
	07	入学説明会に参加して
	99	その他

**6 コード表**  
各項目に該当するコードを、上表から選んでご記入ください。

**8 障がい申告欄**  
障がいの状況について簡潔に記入し、〔障害者手帳〕のコピーを同封してください。

**9 振替払込受付証明書貼付欄**  
郵便局(ゆうちょ銀行)で学費を納入し、ここに振替払込受付証明書(お客さま用)を貼ってください。学費サポートプランを利用する場合は、各項目に回答してください。

表面も含めすべての項目にご記入ください。

学 校 名 (※必ずご記入ください)	
西暦 2007 年 3 月	産能 中学校 卒業
西暦 年 月	高等学校 卒業
西暦 年 月	専門学校 卒業
西暦 年 月	大学・短大 卒業 中退

勤務先 (所属部署もご記入ください) TEL 045 ( 704 ) ×××××  
産能商事(株) 業務部業務課 無職 大学名で連絡可 個人名で連絡希望 連絡不可

職業コード: 03 志望動機コード: 42 媒体コード: 07 学費ローン: 0 学費免除区分: 0 学費納入区分: 1

障がいを有する方は、その状況を簡潔に記入し、〔障害者手帳〕のコピーを同封してください。

のりしろ

I. 払込取扱票で学費を納入された方は、「振替払込受付証明書」を貼付してください

II. 入学資格取得生の方で学費サポートプランをご利用の方は、以下の①～②に回答してください。  
①オリコへの申し込み日( 月 日)  
②次のうち該当する入学区分に☑を入れてください。

入学区分	入学時学費	チェック欄
入学資格取得生	87,000円	<input type="checkbox"/>

2250

組 入 0 0 0 0 0 0 0 区分 1

※併修校記入欄

学校名	
学校コード	

区分 2 大学短大区分 2

取扱者印

**7 学費ローン**  
学費サポートプランを利用する場合は「1」を利用しない場合は「0」をご記入ください。また、利用する場合は、学費納入区分に「1」(全納)をご記入ください。

**10 健康状態**  
健康状態について、特記事項がある場合はご記入ください(診断書を同封してください)。

- 1年次 入学
- 2年次 編入学
- 1、2年次 再入学
- 科目等 履修生
- 入学資格 取得生
- 学費等
- 技能審査等の単位認定
- 学習開始
- 科目履修券 入学時に選べる 授業料の一覽
- 個人情報取扱
- 出願手続き
- 入学者 紹介制度



### 3 履修期間

6か月以上1年以内（入学資格取得生として履修した期間は、正科生の修業年限に算入しません。）

### 4 学 費

登録料	7,000 円
受講料	80,000 円
合 計	87,000 円

- \*受講料には、テキスト代、レポート代、レポートの添削料、オンラインスクーリングの受講料、科目修得試験の受験料、教材の送料が含まれます。ただし、海外在住者は、教材の送料を別途ご負担いただきます。
- \*納入された学費は、学則の定めにより書類審査の結果、履修不許可となった場合以外、原則として返金しません。
- \*学費サポートプランを利用する場合は、P.30～32「学費サポートプラン」を参照し、お申し込みください。

### 5 受講科目

正科生としての入学資格取得に必要な履修科目名と単位数

授業科目区分	授業科目名	単位数	授業科目名	単位数
教養教育科目	心理学	4	社会学概論	2
	創造性の開発	4	日本の文学とことば	2
	自然科学概論	2	法学入門	2
合計単位数				16

#### 〔留意事項〕

- \*正科生として新たに入学した場合は、16単位を既修得単位として認定し、卒業要件単位数に算入します（スクーリングで修得した単位は、認定単位数の内数としてスクーリング単位として認定します）。
- \*入学資格取得生として単位を修得した授業科目は正科生に入学後、スクーリングの受講を含め改めて学習することはできません。
- \*所定の履修期間内に正科生への入学資格取得要件を満たさなかった方、または途中で退学された方が入学資格取得生として再度履修する場合は、既修得単位の認定を行いますので、出願前に必ず入学受付担当にご相談ください。再度履修する場合は、入学資格取得に不足する単位を修得することによって入学資格を取得することができます（再度履修する場合は、登録料を免除します）。
- \*正科生としての入学資格認定は、本学通信教育課程に限定されます。したがって、正科生として通信教育課程へ入学した後、通学課程への転部や他大学への入学は認められません。

### ■正科生への入学について

入学資格取得生として6か月以上履修し、所定の6科目16単位を修得した方には、入学資格認定通知と正科生用の入学志願書一式を毎月上旬にお送りします。入学資格認定通知書を受け取った方は、入学志願書の受付期間であれば出願（2025年4月1日現在、満18歳以上の方に限る）することができます。入学資格取得生として学習開始後、最短での修了の判定時期と対象となる履修履歴は、以下のとおりです。

※正科生への入学は、所定の単位を修得することに加え、正科生として入学する年度の4月1日現在、満18歳以上であることが条件となります。

#### 【4月期入学生】

修了判定時期	対象となる履修履歴	最短の正科生への入学時期
10月上旬	8月のスクーリングまで 8月期の科目修得試験まで	2025年度10月期入学(10月31日志願書必着)

#### 【10月期入学生】

修了判定時期	対象となる履修履歴	最短の正科生への入学時期
4月上旬	2月のスクーリングまで 2月期の科目修得試験まで	2026年度4月期入学(4月30日志願書必着)

## Ⅱ. 学費等

### (1) 入学時の学費

(単位：円)

学費内訳費目	1 年次入学	2 年次編入学	再入学	本学卒業生の親族	
				1 年次入学	2 年次編入学
入学時諸費					
書類選考料	10,000	10,000	免除	10,000	10,000
入学金	30,000	30,000	免除	免除	免除
編入料	—	20,000	—	—	20,000
授業料(年額)	200,000 (テキスト代、レポート代(およびレポート添削料)、科目修得試験受験料、スクーリング受講料を含む)				
合計(年額全納額)	240,000	260,000	200,000	210,000	230,000

↓ 2回に分けて納入する場合の「入学時の納入額」と「2回目の納入額」 ↓

分納の場合	入学時納入	140,000	160,000	100,000	110,000	130,000
	2回目納入	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000

※ 授業料は分納可 (2回目の納入時期：4月期入学生は8月20日、10月期入学生は翌年2月20日)。払込用紙は別途発送します。

※ 受験・受講した科目が不合格となり、レポートの再添削を受ける場合、科目修得試験を再受験する場合、オンラインスクーリングを再受講する場合の費用も授業料に含まれています。

※ 通学スクーリング・iNet スクーリングは、別途受講料が必要になります。

※ その他、学費に係る費用 (パソコン代および通信費、文房具代、交通費等) は各自ご負担となります。

### (2) 学費の留意事項

次年度以降の授業料	進級時の授業料は、学期(6か月)ごとに100,000円。(2年次編入学の方は除く)
留年時の授業料	留年時の授業料は、学期(6か月)ごとに100,000円。
卒業時に必要な費用	卒業諸費6,000円程度、校友会費10,000円(終身会費)*
追加履修費	1単位当たり5,000円 *追加履修とは、選択したコースの配本科目以外の科目を履修登録することです。 *追加履修手続きの際はクレジットカードが必要になります。 *追加履修費には、テキスト代、レポート代(およびレポートの添削料)、科目修得試験の受験料、オンラインスクーリングの受講料が含まれます。 *履修登録の単位数の上限は、各学年とも追加履修分を含め44単位です。
海外在住者	教材の送料を別途ご負担いただきます。 学費の納入については、出願後5日以内にご入金ください。
学費の返金 (返金の際の振込手数料は、ご負担いただきます)	*入学不許可の場合 学則の定めにより入学審査をした結果、入学不許可となった場合は、書類選考料を除いて返金いたします。 *入学辞退の場合 入学手続き完了後(入学審査完了後)に入学辞退を希望する場合は、授業料のみ返金します。なお、入学辞退の受付は、4月期入学生は4月30日、10月期入学生は10月31日を期限とします。
シニア奨学金制度 (満60歳以上の方が対象) (P.33参照)	*入学時(4月期入学生は4月1日現在、10月期入学生は10月1日現在)の年齢が満60歳以上の方で、正科生として入学する方には、シニア奨学金を給付します。 *奨学金(100,000円/年間)は、入学時の授業料に充当します。 *上野通教奨学生と校友会奨学生の採用、並びに本学または産業能率大学を卒業した方の配偶者、子、父母および兄弟姉妹(義理含まず)に適用する入学金の免除は、シニア奨学生以外の方を対象とします。

※ 科目等履修生の学費については、P.22 参照

※ 入学資格取得生の学費については、P.28 参照

#### ※自由が丘産能短期大学校友会とは

産業能率短期大学(1950年～1988年)・産能短期大学(1989年～2005年)・自由が丘産能短期大学(2006年～)の卒業生同士の親睦を深め、自己研鑽を図るとともに、母校の発展に貢献することを目的とした卒業生の集まりです。全国に支部を設置し、講演会や学習会、懇親会を開催するなど、さまざまな活動を実施しています。また、校友会奨学金制度(給付総額は年10万円で一人当たり5万円)も設け、在学生の学習を支援しています。本課程の学生は、卒業と同時にご入会いただきます。詳細は、卒業時に別途ご案内します。

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、  
2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修生  
に選べる  
授業料の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

# 学費サポートプラン

## (1) 本制度の概要

本制度は、本学と株式会社オリココーポレーション（以下、「オリコ」といいます。）との提携による学費分割払制度です。利用者はオリコとローン契約を結びます。

学費サポートプランを利用される場合は、**必ず出願前**（インターネット出願の方は、出願登録完了後）にP.31～32でご案内している「(5) オリコへの申込方法 (①～⑥)」に従ってお申し込みください。

支払額	毎月の支払額は、6,000円以上で千円単位で指定できます。 毎月の支払額により、返済期間が調整されます。 (在学中は、分割手数料のみ支払の「ステップアップ返済」もあります。詳しくはオリコにお問い合わせください。)
ボーナス加算払い	利用金額の50%以内でボーナス加算払いを併用することも可能です。
分納手数料	2025年度の実質年率は4.4%です（固定）。
支払方法	毎月の支払額は、原則として、契約の翌月から毎月27日にご指定の預金口座から自動引き落としされます。
進級時の授業料	進級時または留年時の授業料についても本制度をご利用いただけます。 追加利用の場合は再度お申し込みが必要ですが、毎月の支払額は、前回利用の支払い分と重複せず一定額で支払うことができます。

## (2) 学費サポートプランによる分割支払例 2025年度の実質年率4.4%（固定） (単位：円)

返済方法	項目	1年次入学	2年次編入学	再入学	本学卒業生の親族	
					1年次入学	2年次編入学
毎月均等払	入学時学費合計	240,000	260,000	200,000	210,000	230,000
	毎月分納額	21,000	23,000	18,000	18,000	20,000
	支払回数	12回	12回	12回	12回	12回
	最終回支払額	14,626	13,034	6,564	17,012	15,421
	支払総額	245,626	266,034	204,564	215,012	235,421
ボーナス併用払	ローン手数料	5,626	6,034	4,564	5,012	5,421
	毎月分納額	12,000	14,000	11,000	12,000	11,000
	ボーナス月加算額	55,000	55,000	40,000	40,000	55,000
	支払回数	12回	12回	12回	12回	12回
	最終回支払額	3,382	1,789	3,496	2,701	4,178
	支払総額	245,382	265,789	204,496	214,701	235,178
	ローン手数料	5,382	5,789	4,496	4,701	5,178

※ボーナス併用払いは、3月に申し込み、ボーナス返済月を6月と12月に設定した場合の例です。

※入学資格取得生の方も学費サポートプランを利用できます。

- ・入学時の「学費サポートプラン」のローン契約額は、年額的全納額（入学時学費合計）分となります。
- ・書類選考の結果、入学不許可になった場合は、ローン契約も不成立となります。
- ・学費サポートプランの契約成立後は、退学等を理由にしたローン契約の解約はできませんので、ご注意ください。

## (3) 手続方法はインターネット(web)からのご利用になります。

※「学費サポートプラン」のご相談は、以下の「オリコ学費サポートデスク」までお電話でお問い合わせください。電話番号：0120-517-325（受付時間：平日9：30～17：30）

#### (4) 「学費サポートプラン」の利用申請期限について

「学費サポートプラン」の利用を希望する場合は、審査に時間を要するため、以下のとおりオリコへの申し込み期限を設けています。

2025 年度 4 月期入学の方  
4 月 15 日 (火) まで

2025 年度 10 月期入学の方  
10 月 15 日 (水) まで

#### (5) オリコへの申込方法 (①～⑥)

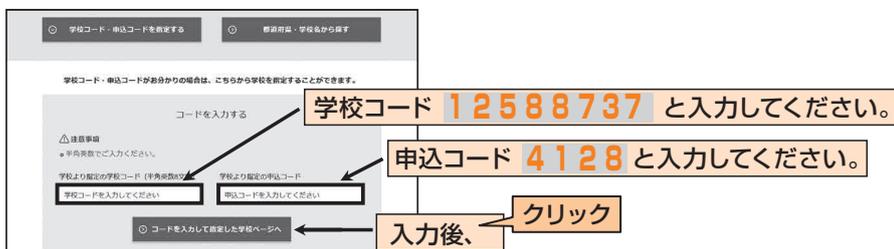
Webから学費サポートプランを申し込みいただき、入学志願書原本(インターネット出願の場合は不要)を本学へ送付してください。

①  <https://orico-web.jp/gakuhi/index.html>  
へアクセス



直接③にアクセス可能です。

② 「学校を検索する」をクリックして「学校コード」と「申込コード」を半角英数で入力してください。



学校コード **12588737** と入力してください。

申込コード **4128** と入力してください。

入力後、**クリック**

③ 専用ページ右上の「お申込はこちら」をクリックしてください。



クリック

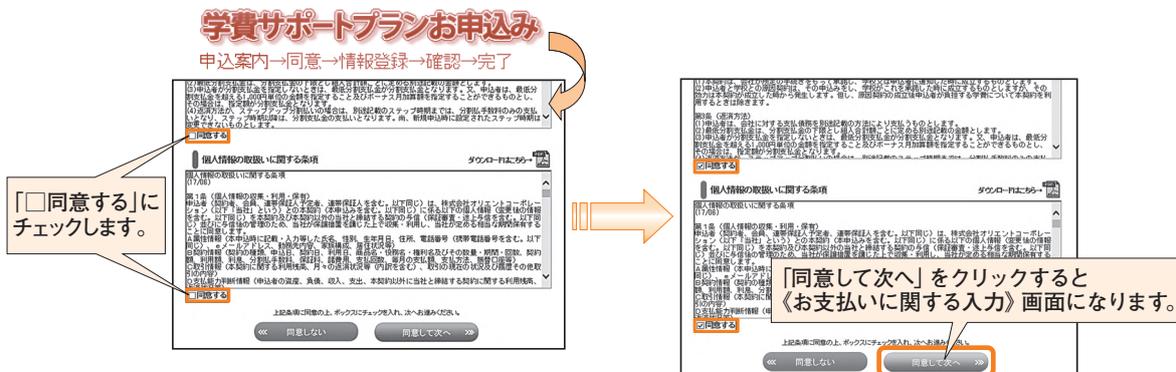
アンケートにご協力ください

アンケート入力後、「申込へ進む」をクリック

クリック

④ 学費サポートプランお申込み画面に進みます。

**学費サポートプランお申込み**  
申込案内→同意→情報登録→確認→完了



「同意する」にチェックします。

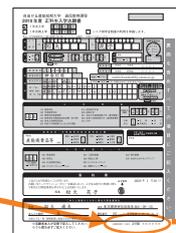
「同意して次へ」をクリックすると「お支払いに関する入力」画面になります。

⑤ 《情報登録》画面の必須項目を入力してください。

《情報登録》画面の「学費サポートプラン利用対象に関する情報」の学部・学科、在学区分 / 学籍 (受験) 番号等に関する内容は **P.32** をご参照ください。

必須項目A～Eは以下の要領で入力後、「次へ進む」をクリックしてください。

<b>A</b>	学部・学科・コース	必須	(例)文学部 英文学科 (全角) [ ]	能率科 (コース名の入力は不要です)
<b>B</b>	在学区分/学籍(受験)番号	必須	○在学生 ○新入生 ○受験生(予約受付) (例)01234567 (英数字カナ) 学籍(受験)番号 [ ]	「新入生」を選択
	振込人依頼コード	任意	(例)カナ012345678AE (英数字カナ) [ ]	
<b>C</b>	学納金の納付期日	必須	(例)2011 4 23 年 月 日 学納金の納付期日	4月期入学の方:2025年 4月30日 10月期入学の方:2025年10月31日
<b>D</b>	入学(予定)年月日	必須	(例)2011 4 23 年 月 日 入学(予定)年月日	4月期入学の方:2025年 4月1日 10月期入学の方:2025年10月1日
<b>E</b>	卒業予定年月	必須	(例)2011 4 年 月 学費レポートプランご利用対象学校の卒業予定年月です。	



入学志願書(表面)右下の志願書番号No.(10桁)を入力してください。

志願書番号(10桁) 2250 XXXXXX

入力は2250とNo.XXXXXXの「No.」を除いた数字のみ入力してください。

卒業(予定)年月日	4月期入学の方: (1年次入学) 2027年3月 (2年次編入学) 2026年3月
	10月期入学の方: (1年次入学) 2027年9月 (2年次編入学) 2026年9月

例:志願書番号(10桁)が「2250 123456」の場合  
学籍(受験)番号 **2250123456** と入力します。  
※インターネット出願の方は、出願IDを入力してください。

学納金	必須	(例)240,000 円	学納金(学費)はP.29のII学費等(1)入学時の学費の表から当てはまる金額を間違いなく入力してください。 残金は学費と同じ金額で入力ください。(頭金の対応はしていません)
頭金	任意	[ ] 円	
残金(今回組入対象学費合計)	必須	(例)240,000 円 計算	

**6 《確認》、《完了》画面に進み、ローンの申し込みを完了してください。**

※ローンの手続きが完了されますと自動配信メールで受験番号や金額、納付書等をメールに添付するようご連絡が届きますが、産業能率大学・自由が丘産能短期大学通信教育課程への出願者は、ご提出が不要です。

**(6) 上記①～⑥の手続完了後、入学志願書を含む書類一式を本学へ送付**

※出願(4月期は1月10日、10月期は7月1日以降)は、オリコの審査完了を待つ必要はありません。  
※入学志願書類を受け取り、本学がオリコから学費の入金確認ができれば手続き完了です。

webからの申し込み情報をもとにオリコが審査します。  
学費の申込金額が本募集要項の記載と相違ない場合、オリコから審査完了後、登録メールアドレスにメールにてご連絡をさせていただきます。本人認証後契約内容を確認いただき、間違いなければ「同意」ボタンを押下し、手続きを完了させてください。  
※ご入力内容に不備がある場合等は直接ご契約者様へ電話でご連絡をさせていただきます。  
※電話にお出にならない場合、留守番電話にはメッセージを残しません。着信履歴を見て、折り返しオリコへ電話してください。  
※審査の結果、利用不可の場合は、郵便局の払込取扱票(入学志願書に同封)で学費を納入してください。

**学費ローンでのお支払い方法に関するお問い合わせ**

オリコ学費サポートデスク TEL: 0120-517-325

受付期間: 平日

受付時間: 9:30 ~ 17:30

<https://orico.jp/gakusapo/>

**「上野通教奨学金制度」と「産業能率大学通教校友会奨学金制度」**

本学には、返済義務のない2つの給付奨学金制度があります。積極にご応募ください。

「上野通教奨学金制度」とは創立者上野陽一を記念して設けられたもので、学業成績が優秀で経済的理由により修学が困難な方への支援を目的として、選考の上、授業料等に充てる資金を奨学金として給付する制度です。

「産業能率大学通教校友会奨学金制度」とは、本学の名誉と発展に寄与する優秀な学生に対して、経済的な支援を目的として、選考の上、授業料に充てる資金を奨学金として給付する制度です。

※「シニア奨学金制度」を利用して入学された方を除きます。

**日本学生支援機構の奨学金制度（返還義務あり）**

■ 詳細については、iNet Campusをご確認ください。

以前、他の学校等で日本学生支援機構（旧日本育英会）の奨学金の貸与を受けていた方が、本学への進学により「在学猶予」を希望する場合は、日本学生支援機構が指定する「在学届」に必要な事項を記入のうえ、期限までに本学へご送付ください。

**シニア層を対象とした給付奨学金制度について（ご案内）**

本学の通信教育課程は、シニア層の経済的な負担を軽減し、学習を支援するためのシニア奨学金制度を設けています。

対象者は、正科生として入学する方（編入学者と再入学者を含む）のうち、入学時（4月期入学者は4月1日現在、10月期入学者は10月1日現在）の年齢が満60歳以上の方で、入学後の1年間にわたり授業料相当額の半額（2025年度の入学者は100,000円/年間）をシニア奨学金として給付します（返還は不要です）。

奨学金の給付は、学納金から給付額を差し引く方式とします。

※本学で過去にシニア奨学金制度を利用された方を除きます。

※大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の対象者に認定された方を除きます。

※上野通教奨学生と通教校友会奨学生の採用、並びに本学または自由が丘産能短期大学を卒業した方の配偶者、子、父母および兄弟姉妹に適用する入学金の免除は、シニア奨学生以外の方を対象とします。

**高等教育の修学支援新制度について（給付型奨学金・授業料等減免）**

高等教育の修学支援新制度は、令和2年(2020年)4月より、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、文部科学大臣により対象校として認定された場合に授業料等の減免とあわせて独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金の支援が行われるものです。産業能率大学は、2019年9月20日付で高等教育の修学支援新制度の支援対象機関として文部科学大臣より認定されました。

「奨学金制度」についての詳細は、本学ホームページでご案内しています。

高等教育の  
修学支援新制度について



充実した奨学金制度



1  
年次  
入学

2  
年次  
編入  
入学

1、  
2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
科  
時に選べる  
授業料の一覽

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

### Ⅲ. 入学前の技能審査等の合格に係る学修の単位認定（再入学・2年次編入学を除く正科生対象）

- 技能審査等の合格者に対し、14 単位を上限に認定し、卒業に必要な単位に算入します。ただし、他の大学、短期大学等で既に単位認定されている技能審査等は、認定の対象としません。
- 申請期間 4月期入学生：2025年5月10日～31日 10月期入学生：2025年11月10日～30日  
申請期間以外は、受け付けできませんのでご注意ください。
- 単位認定を希望する場合は、P.37 の申請手続きの流れを参照し、手続きをお取りください。  
申請書類は学生証と一緒に送付します。

#### ●単位認定の対象とする技能審査等の名称と単位認定対象授業科目（2025 年度）

- ◆旧名称での技能審査等の合格も同様に扱います。
- ◆表中の技能審査等のみが対象です。記載のないものは単位認定の対象外です。
- ◆ CBT 試験方式も単位認定の対象です。

分野	名称と実施団体名	基準	授業科目区分		単位認定対象授業科目 (○囲み数字は単位数を表す)	認定 単位数
			教養 教育	専門 教育		
経理	簿記検定 (日本商工会議所)	1 級		●	簿記検定 I ～Ⅳ②②②②※ <sub>1</sub>	8
		2 級		●	簿記検定 I ～Ⅱ②②※ <sub>1</sub>	4
		3 級		●	簿記検定 I ②※ <sub>1</sub>	2
	簿記能力検定 ( (公社) 全国経理教育協会 )	上級※ <sub>2</sub>		●	簿記検定 I ～Ⅳ②②②②※ <sub>1</sub>	8
		1 級※ <sub>2</sub>		●	簿記検定 I ～Ⅱ②②※ <sub>1</sub>	4
		2 級		●	簿記検定 I ②※ <sub>1</sub>	2
簿記実務検定 ( (公財) 全国商業高等学校協会 )	1 級※ <sub>2</sub>		●	簿記検定 I ②※ <sub>1</sub>	2	
ビジネス・実務	ファイナンシャル・プランニング 技能検定 ( (一社) 金融財政事情研究会、 NPO 法人日本 FP 協会 )	1 級		●	F P 技能検定 I ～Ⅲ②②②	6
		2 級		●	F P 技能検定 I ～Ⅱ②②	4
		3 級		●	F P 技能検定 I ②	2
	ファイナンシャル・プランナー (NPO 法人日本 FP 協会)	CFP®*		●	F P 技能検定 I ～Ⅲ②②②	6
		AFP		●	F P 技能検定 I ～Ⅱ②②	4
	秘書技能検定 ( (公財) 実務技能検定協会 )	準1 級以上		●	秘書技能検定 I ～Ⅲ②②②	6
		2 級		●	秘書技能検定 I ②	2
	ビジネス能力検定 ジョブパス (旧・ビジネス能力検定) ( (一財) 職業教育・キャリア教育財団 ) (旧・専修学校教育振興会)	2 級以上	●		ビジネス文書 & メールの書き方②、 仕事をマネジメントする②	4
		3 級	●		ビジネス文書 & メールの書き方②	2
	ソーシャル検定 (全国自動車大学校・整備専門 学校協会)	上級	●		ビジネス文書 & メールの書き方②、 仕事をマネジメントする②	4
		中級	●		ビジネス文書 & メールの書き方②	2
	リテールマーケティング (販売士) 検定 (旧・販売士検定) (日本商工会議所)	1 級		●	販売士検定 I ～Ⅲ②②②	6
2 級			●	販売士検定 I ～Ⅱ②②	4	
3 級			●	販売士検定 I ②	2	
ビジネス実務法務検定®* (東京商工会議所)	2 級以上		●	ビジネス実務法務検定 I ～Ⅱ②②	4	
	3 級		●	ビジネス実務法務検定 I ②	2	
情報技術	基本情報技術者試験 (旧・情報処理技術者試験第二種) ( (独) 情報処理推進機構 )	合格		●	情報技術者試験 I ～Ⅱ②②	4
	応用情報技術者試験 (旧・ソフトウェア開発技術者試験) (旧・情報処理技術者試験第一種) ( (独) 情報処理推進機構 )	合格		●	情報技術者試験 I ～Ⅲ②②②	6

\*ビジネス実務法務検定®は東京商工会議所の登録商標です。

CFP®はFINANCIAL PLANNING STANDARDS BOARD LTD (FPSB) の登録商標です。

※1 「簿記検定 I」が単位認定された場合「簿記3級をめざす」、「簿記検定 II」が単位認定された場合「簿記2級入門（商業簿記）」の学習はできません。

※2 全科目合格が必要

分野	名称と実施団体名	基準	授業科目区分		単位認定対象授業科目 (○囲み数字は単位数を表す)	認定 単位数
			教養 教育	専門 教育		
コンピュータ・ 情報活用	情報セキュリティマネジメント試験 ((独) 情報処理推進機構)	合格		●	情報活用試験 I～II ②②	4
	IT パスポート試験 (旧・初級システムアドミニスト レータ試験) ((独) 情報処理推進機構)	合格		●	情報活用試験 I ②	2
	情報活用試験 (旧・情報処理活用能力検定準 2級以上) ((一財) 職業教育・キャリア教育財団)	1 級		●	情報活用試験 I ②	2
英語 (母国語以外の方のみ対象とします)	実用英語技能検定 ((公財) 日本英語検定協会)	1 級	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	8
				●	TOEIC テスト リスニング②、 TOEIC テスト リーディング②	
		準1 級	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	6
				●	TOEIC テスト リスニング②	
	2 級	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	4	
	準2級プラス 準2 級	●		基礎英語 I ②	2	
	TOEIC® Listening & Reading Test* ((一財) 国際ビジネスコミュニ ケーション協会) ※ IP テストも可	800 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	8
				●	TOEIC テスト リスニング②、 TOEIC テスト リーディング②	
		700 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	6
				●	TOEIC テスト リスニング②	
	600 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	4	
	450 以上	●		基礎英語 I ②	2	
	TOEIC® Speaking Test* ((一財) 国際ビジネスコミュニ ケーション協会) ※ IP テストも可	150 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	8
				●	TOEIC テスト リスニング②、 TOEIC テスト リーディング②	
		140 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	6
				●	TOEIC テスト リスニング②	
110 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	4		
100 以上	●		基礎英語 I ②	2		
TOEIC® Writing Test* ((一財) 国際ビジネスコミュニ ケーション協会) ※ IP テストも可	160 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	8	
			●	TOEIC テスト リスニング②、 TOEIC テスト リーディング②		
	140 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	6	
			●	TOEIC テスト リスニング②		
110 以上	●		基礎英語 I ②、基礎英語 II ②	4		
90 以上	●		基礎英語 I ②	2		
生活・ サービス	日本漢字能力検定 ((公財) 日本漢字能力検定協会)	準1 級以上	●		日本漢字能力検定 I～II ②②	4
		2 級	●		日本漢字能力検定 I ②	2
	カラーコーディネーター検定試験®* (東京商工会議所)	アドバンス クラス※3	●		カラーコーディネーション②	2
	色彩検定 ((公社) 色彩検定協会)	2 級以上	●		カラーコーディネーション②	2
	食生活アドバイザー® 検定* ((一社) FLA ネットワーク協会)	2 級以上	●		食生活アドバイザー検定②	2
	サービス介助士検定 (旧・サービス介助士 2 級) ((公財) 日本ケアフィット 共育機構)	合格		●	サービス介助士検定②	2

\* TOEIC® は米国 Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。  
 食生活アドバイザー® は (一社) FLA ネットワーク協会の登録商標です。  
 カラーコーディネーター検定試験®、福祉住環境コーディネーター検定試験® は東京商工会議所の登録商標です。  
 ※3 旧基準では2級以上が対象

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、  
2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
入学時に選べる  
授業目的一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度



分野	名称と実施団体名	基準	授業科目区分		単位認定対象授業科目 (○囲み数字は単位数を表す)	認定 単位数
			教養 教育	専門 教育		
1 年次 入学	福祉住環境コーディネーター検定試験 <sup>®</sup> (東京商工会議所)	2級以上		●	福祉住環境の考え方と実践②、 福祉住環境コーディネーター検定Ⅰ②	4
		3級		●	福祉住環境の考え方と実践②	2
2 年次 編入学	総合旅行業務取扱管理者試験 (旧・一般旅行業務取扱主任者) (一社) 日本旅行業協会)	合格		●	旅行業務取扱管理者試験Ⅰ～Ⅱ②②	4
		合格		●	旅行業務取扱管理者試験Ⅰ②	2
1、 2年次 再入学	介護支援専門員(ケアマネジャー) (都道府県の福祉関連部署)	登録者		●	介護支援専門員⑧	8
	介護福祉士実務者研修 <sup>*4</sup> (厚生労働省老健局)	修了		●	介護福祉士実務者研修④	4
科目等 履修生	介護職員初任者研修 <sup>*5</sup> (厚生労働省老健局)	修了		●	介護職員初任者研修②	2
	税理士試験 <sup>*6</sup> (国税庁 国税審査会)	科目合格		●	税理士試験⑩	10
入学資格 取得生	看護師試験 <sup>*7</sup> (厚生労働省 医政局)	合格		●	看護師試験⑩	10
	歯科衛生士試験 (一財) 歯科医療振興財団)	合格		●	歯科衛生士試験⑩	10
学費等	介護福祉士試験 <sup>*8</sup> (公財) 社会福祉振興・試験 センター)	合格		●	介護福祉士試験⑧	8
	保育士試験 <sup>*8 *9</sup> (一社) 全国保育士養成協議 会 保育士試験事務センター)	合格		●	保育士試験⑥	6
技能審査等 の単位認定	宅地建物取引士試験 (一財) 不動産適正取引推進機構)	合格		●	宅地建物取引士試験④	4
	自動車整備士試験 (一社) 自動車整備振興会)	1級		●	自動車整備士試験Ⅰ～Ⅴ②②②②②	10
学習開始		2級		●	自動車整備士試験Ⅰ～Ⅲ②②②	6
		3級		●	自動車整備士試験Ⅰ②	2
科目履修 に選べる 授業の一覧	美容師試験 (公財) 理容師美容師試験研修センター)	合格		●	美容師試験⑩	10
	理容師試験 (公財) 理容師美容師試験研修センター)	合格		●	理容師試験⑩	10
個人情報取扱 出願手続き	衛生管理者試験 (公財) 安全衛生技術試験協会)	第Ⅰ種		●	衛生管理者試験Ⅰ～Ⅱ②②	4
		第Ⅱ種		●	衛生管理者試験Ⅰ②	2

\* 福祉住環境コーディネーター検定試験<sup>®</sup>は東京商工会議所の登録商標です。

※4 ホームヘルパー1級も可

※5 ホームヘルパー2級も可

※6 税理士試験の合格について:1科目の合格から申請できます(10単位認定)。ただし、今回10単位認定された方が、入学後に追加の科目合格があった場合、「入学後の技能審査等の合格に係る学修の単位認定」の手続きはできません。

※7 准看護師は除く

※8 指定養成施設(短大、専門学校等)卒業をもって資格を取得した場合は対象外です。

※9 地域限定保育士は除く

### ●申請および認定に係る留意事項

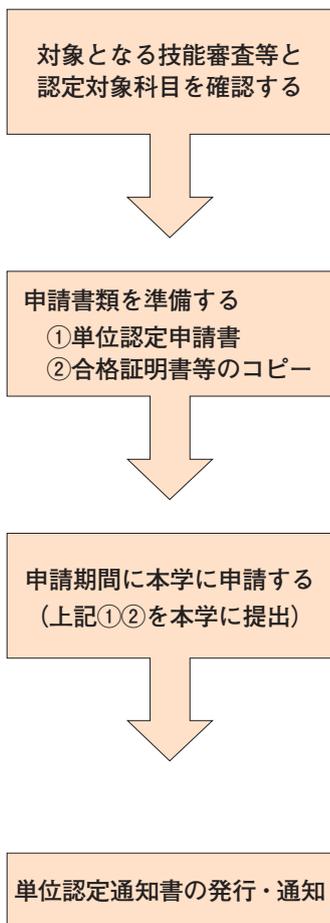
- ・技能審査等の単位認定は、選択したコースの配本科目に関わらず申請することができます。
- ・スクーリング単位としての認定は行いません。なお、単位認定後はスクーリングの受講はできません。
- ・本単位認定の申請と前後して単位認定対象授業科目の科目修得試験受験・スクーリング受講を申し込んだ場合、当該科目の科目修得試験・スクーリングを受験・受講することはできますが、単位認定は本制度分を優先します。
- ・上限単位数を超えて申請された場合は、本学にて認定単位を任意で選り上限範囲内で認定します。

## 「入学前」技能審査の申請に関する注意事項

以下のコースへの入学ならびに技能審査の申請をご検討されている方はご注意ください。

コース名	申請予定の技能審査名	単位認定により学習不可となる科目	注意点
・数字センスアップ	・簿記検定（日商簿記） ・簿記能力検定（全経簿記） ・簿記実務検定（全商簿記）	「簿記3級をめざす」 *技能審査で認定を受けた際の認定科目名は「簿記検定I」となります。	左記の科目を 学習希望の場合 ↓ <u>技能審査の申請を 行わないでください</u>
・グローバルコミュニケーション	・実用英語検定（英検） ・TOEIC	「基礎英語Ⅰ」「基礎英語Ⅱ」 「TOEICテスト リスニング」 「TOEICテスト リーディング」 *基準（級やスコア）により学習できない科目は異なります。	
・ビジネス・コミュニケーション ・心理学基礎 ・社会保険労務士	・ビジネス能力検定ジョブパス ・ソーシャル検定	「ビジネス文書&メールの書き方」 「仕事をマネジメントする」 *基準（級）により学習できない科目は異なります。	
・健康・福祉マネジメント	・福祉住環境コーディネーター 検定試験	「福祉住環境の考え方と実践」	

### 申請手続きの流れ



対象者：再入学・2年次編入学を除く正科生

- ①「単位認定申請書」は、出願から約3週間後に学生証に同封して送付します。
- ②合格証明書等のコピーをご用意ください。(CBT 試験はQRコードのみの提出不可)。
  - ・合格証書
  - ・合格証明書、修了証明書
  - ・資格証、合格証、登録証、(国家資格の)免許証
  - ・スコアシート (TOEIC®関連資格) など (実施団体等の印のあるもの)
  - ・オープンバッジを印刷したもの

区分	申請期間	対象となる技能審査等
4月期入学生	2025年5月10日～5月31日〈必着〉	2025年3月までに合格結果が出たもの
10月期入学生	2025年11月10日～11月30日〈必着〉	2025年9月までに合格結果が出たもの

- (1)申請期間以外は受け付けできませんのでご注意ください。
  - (2)提出された書類はお返ししませんので、ご注意ください。合格証書等の原本を提出された場合も同様です。
  - (3)単位認定後に申請書類の虚偽・不正が発覚した場合、本単位認定を取り消します。
- ※ 2025年3(9)月までに受験して、2025年4(10)月1日以降に合格結果が出たものは、“入学後”の技能審査の申請時(年2回：8月と2月)に手続きしてください。(対象者：再入学・2年次編入学を除く正科生)

単位認定通知書には、認定科目名と認定単位数が記載されています。4月期入学生は2025年7月末までに、10月期入学生は2026年1月末までにそれぞれiNetCampusのお知らせにて個別に通知する予定です。

1年次 入学
2年次 編入学
1、2年次 再入学
科目等 履修生
入学資格 取得生
学費等
技能審査等 の単位認定
学習開始
科目履修 入学時に選べる 授業目録一覧
個人情報取扱
出願手続き
入学者 紹介制度



## IV. 学習の開始時期について

教材と学生証がお手元に届きましたら、テキストによる学習を開始してください。

ただし、スクーリングを受講、科目修得試験を受験するためには、本学へ入学後、別途所定の手続きが必要です。以下にご案内する締切日や申込期間をご参照の上、手続きをお取りください。ご出願をいただいた時期によっては、お申し込みが間に合わない科目修得試験やスクーリングがありますので、ご注意ください。

\*レポートの提出は、4月期入学生は4月10日（記述式レポートは4月1日）から、10月期入学生は10月10日（記述式レポートは10月1日）から受け付けます。

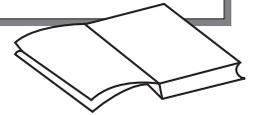
\*科目修得試験およびiNetスクーリングでは、Webカメラを利用した本人認証を導入しています。

### 【教材・学生証発送】

- 入学許可から約3週間後に、教材は宅配便、学生証は簡易書留で発送します。  
\*学費サポートプランをご利用の方は、審査の許可が下りてから約2週間後に発送します。

### 【学習開始】

- スクーリングや科目修得試験の申込期間などを確認します。
- テキスト学習に取り組みます。



### 【Web試験体験版(科目修得試験受験資格獲得テスト)の受験】

- Web試験体験版(科目修得試験受験資格獲得テスト)を受験します。体験版を受験しないと、試験の申し込みができません。体験版の受験は1回のみです。試験の都度、受験する必要はありません。

\*再入学や入学資格取得生から正科生に入学等で学生番号が変わった際は再受験が必要です。

『4月期入学生』(2025年度分)

科目修得試験	区分	日程
6月期 6月20日～26日	レポート締切	5月7日
	試験申込期間	5月30日～6月3日
8月期 8月15日～21日	レポート締切	7月1日
	試験申込期間	7月25日～7月29日

『10月期入学生』(2025年度分)

科目修得試験	区分	日程
12月期 12月5日～11日	レポート締切	10月21日
	試験申込期間	11月14日～11月18日
2月期 2月6日～12日	レポート締切	12月9日
	試験申込期間	1月16日～1月20日

### 【科目修得試験の申し込み】

- 科目修得試験の受験は、事前にレポートに合格していることとWeb試験体験版(科目修得試験受験資格獲得テスト)を受験していることを要件としています。
- 試験期ごとのレポート締切日までに提出してください。レポートの提出は、4月期入学生は4月10日（記述式レポートは4月1日）、10月期入学生は10月10日（記述式レポートは10月1日）から受け付けます。

\*4月期入学生は初年度の4月期試験、10月期入学生は初年度の10月期試験は受験できません。また入学時期によっては、次の試験（6月、12月）も受験できないことがあります。

インターネットによる  
申し込み



### 【スクーリングの申し込み】

- 申込期間は、スクーリング実施月の前々月21日～前月8日です。開講予定科目はインターネット(本学ホームページ)でご案内します。

\*4単位科目のスクーリングは、事前に基本レポートに合格していることが申込条件となります。

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
入学時選べる  
授業の一覧

個人情報取扱

出願手続き

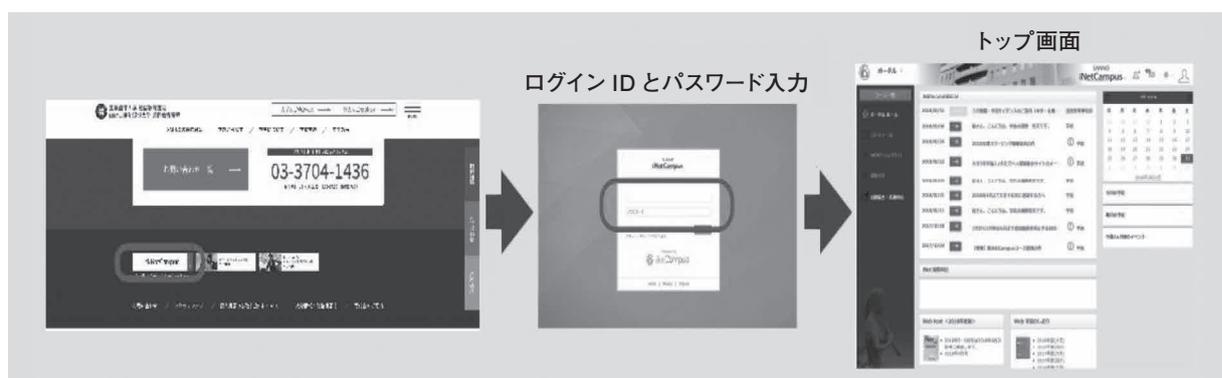
入学者  
紹介制度

## 通信教育課程学生専用ポータルサイト「iNetCampus」

入学後の学生をサポートするポータルサイトです。スマートフォンからでも簡単に確認できます。「iNetCampus」のログインに関する資料は、学生証と一緒に送ります。

- 産業能率大学 自由が丘産能短期大学からのメッセージ確認
- 産業能率大学 自由が丘産能短期大学へのお問い合わせ
- 科目修得試験の申込 ●スクーリングの申込 ●Webレポートの提出
- 学修状況の確認
- 科目修得試験の受験、スクーリング（オンライン、iNet）の受講

※科目修得試験の受験、スクーリング（オンライン、iNet）の受講は、Webカメラを使って本人確認を行います。本人確認を確実にすることや答案作成のキーボード文字入力、科目修得試験の試験問題やスクーリング資料の確認のしやすさからパソコンを使用してください。



## iNetCampus の動作要件について

iNetCampus を利用するには表の要件を満たす PC、タブレット、スマートフォン端末が必要です。

OS	バージョン	ブラウザ
Windows	Windows 10 以上	Google Chrome Microsoft Edge Chromium版
Mac OS	Mac OS X 10.15 以上	Safari
iOS	iOS 15 以上	Safari
Android	Android 11 以上	Google Chrome

プライベートブラウズモードでは利用できません。

※顔認証の本人確認は、出願時に提出（アップロード）した証明写真と Web カメラを使って撮影した画像を照合して行います。出願時の写真が不適当な場合は再提出（再アップロード）を求めます。

○Webカメラについて（PC内蔵のカメラ、外付けカメラ）

92万画素（解像度1,280×720ピクセル）以上のWebカメラを用意してください。

※オンラインスクーリング受講時は、教員から発言を求められることがあります。

○マイクについて（PC内蔵のマイク、ヘッドホンマイク）

本学での学習にあたっては、カメラ・マイク機能が利用できるPCやタブレットなどの機器とインターネットに接続できる環境が必要です。これらについては、各自でご用意ください。本学システム利用時の通信費（接続料金、パケット通信料等）は利用者の負担になります。

※パソコン等の操作に関するサポートは行っておりません。履修にあたり必要なインターネットへの接続設定やソフトウェアの設定および操作は受講者ご自身で行えることが前提になります。

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
案内  
入学時に  
送られる  
一覧

個人情報  
取扱

出願  
手続き

入学者  
紹介  
制度

もくじへ  
戻る

# V. 科目等履修生が入学時に選択できる授業科目の一覧

## 索引 (授業科目区分別五十音順)

科目等履修生が、入学時に選択できる授業科目の一覧です。

※ただし、科目の改廃によって選択できる科目が変更になる場合があります。

選択できる科目の最新版は以下の URL または下記よりご確認ください。

URL

<https://de.sanno.ac.jp/wwwb3f>



(2024年10月末現在)

科目コード	授業科目名	単位数	科目等履修生の受講料	授業科目の概要
教養教育科目				
さ				
FB67	自然科学概論	2	10,000 円	1. 自然科学の考え方、2. 自然科学の各分野における基本的事項を理解する。微分や積分を知らなくても理解できるよう配慮している。
GA33	女性のためのキャリア・デザイン	2	10,000 円	家庭や地域社会など様々な場面における役割の相対としてのマルチ・キャリアについて多面的に考え、キャリア・デザインをしていく。
GB02	心理学	4	20,000 円	心理学の全般的な知見を身につけ、さらに実生活での難問を解決する糸口として、洞察力を磨き、意思決定力を磨くことを目指す。
GA41	人生の転機を考える	2	10,000 円	「トランジション」の考え方やアプローチを理解し、充実したキャリア、幸せな人生を切り開いていく上での様々な観点を学習する。
FB76	創造性の開発	4	20,000 円	創造性は社会にとっても個人にとっても、貴重で重要な資質・能力である。能力開発の中でも際立って今日的な要求にこたえるテーマである「創造性開発」について学習する。
GA47	孫子に学ぶ戦略と戦術	2	10,000 円	『孫子』が、単なる戦略・戦術の兵法書としてではなく、人間関係の書として、また、経営戦略の書としても読めることを学ぶ。
た				
GA23	大学での学び方	2	10,000 円	大学で学ぶためには、「聴く」「読む」「書く」「調べる」「整理する」「まとめる」「表現する」「伝える」「考える」の9つの学習技術の習得だけでなく、「考える」「疑問を持つ」大切さを学ぶ。
GA45	哲学入門	2	10,000 円	哲学・思想の主要なコンセプトの一端に触れ、実生活において現状を正確に把握し、自分自身で考え直す力を養うことを目的とする。
な				
GA06	日本の文学とことば	2	10,000 円	古代から現代までの日本の文学をそれぞれの時代との関連性において考察し、日本の文学についての認識を深めることを目指す。

1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生が入学時に  
選択できる  
授業科目の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

科目コード	授業科目名	単位数	科目等履修生の受講料	授業科目の概要
な				
GA35	日本の歴史	2	10,000 円	古代・中世・近世・近代・現代の各段階からテーマや人物などについて考察する。また、新たに起こった芸能や芸術がどのように洗練され体系化されていったのかについても学習する。
は				
GA69	人を動かす	2	10,000 円	D.カーネギーは、社会人として持つべき心構えを興味深い実例を持って説得力豊かに説明する。人間関係における深い人間洞察の重要性とヒューマンイズムの根底について理解を深める。
GA43	ビジネス文書&メールの書き方	2	10,000 円	ビジネスマナーやルールを踏まえたビジネス文書とビジネスメールの作成方法について学習する。
GA37	法学入門	2	10,000 円	憲法からはじまる法律の体系を学習し、法律の全体構成を理解する。さらに、「六法」(憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法)における基本的な考え方を学ぶ。

科目コード	授業科目名	単位数	科目等履修生の受講料	授業科目の概要
専門教育科目				
あ				
HH40	amazon の戦略に学ぶ	2	10,000 円	amazon の事業分野、経営、経営戦略などについて学ぶことを通じて、経営、経営戦略の基礎知識・応用知識、および、ICTの基礎知識を身につけていく。
HH77	医療・福祉サービスマネジメント	2	10,000 円	現在の社会保障制度に至るまでの背景を探り、現状医療・福祉サービスが直面する経営課題について学習する。
HH45	英会話のためのマインドセット	2	10,000 円	「話せる」までの見取り図を丁寧に示しながら、英会話の具体的な作法とテクニックを学ぶ。話すときの基本的なマインドセットから、言葉が出ないときの切り出し方までのパターンを理解し、今後の効果的な学習方法を知る。
HA81	英語で語る日本	2	10,000 円	日本の伝統文化や現代文化を紹介する英文と和訳を用いて、自らが日本文化への理解を深めると同時に、外国の方に伝えるための英語表現を学ぶ。
HH47	英語ビジネス・ミーティングの基本	2	10,000 円	日本人同士が日本語でコミュニケーションする「ローカル・モード」から、さまざまな国の人が英語でコミュニケーションするための「グローバル・モード」への転換を学ぶ。
HA64	英文ビジネス・ライティング	2	10,000 円	英文ビジネスレターと英文 E メールを上手に書きあげるスキルを身につける。シンプルでまとまりのある文章を早く書き上げる技術を習得する。
か				
HH54	会計の考え方	2	10,000 円	ビジネスの現場で武器となる「会計的思考力」を身につけるために、財務諸表を現実のビジネスに結びつけて分析していく。

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、  
2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
の単位認定  
の  
一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度



1年次  
入学

2年次  
編入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
入学に選べる  
授業料の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

科目 コード	授業科目名	単位 数	科目等履修生 の受講料	授業科目の概要
か				
HH55	会計の世界史	2	10,000 円	本科目では、会計の全体像について歴史とともに学ぶ。本科目を通して、会計に対する好奇心を高め、会計における考え方や効果を学んでいく。
HH56	会社を強くする管理会計の知識	2	10,000 円	管理会計の基本「損益分岐点」の考え方を押さえたうえで、それを「キャッシュフロー管理」に応用することを学ぶ。管理会計・キャッシュフローの考え方を、組織のなかで使いこなすことができるよう、その活用法を示す。
HA84	企業家に学ぶ経営	2	10,000 円	企業を成長させてきた創業者・企業家の活動や、歴史的な背景を含めた企業活動を具体的な事例から学習する。ビジネスのポイントを学び取ることで、経営の基本的な知識を身につける。
HB04	経営戦略	4	20,000 円	これまで企業経営に関する有用な理論や考え方がさまざま生まれてきた。著名な経営思想に触れることで、経営の理論と実践をより深く理解できる。
HH59	経営戦略を考える	2	10,000 円	企業が目指すべきは長期で見た利益の最大化である。それを達成するのは、マニュアル化されたものではなく、「人に宿る」戦略の実行といえる。「人に宿る」の意味を検証し、人材育成の重要性を理解し学習していく。
HH74	経済をわかりやすく学ぶ	2	10,000 円	この科目では、われわれが日常的に携わる「経済」の世界をわかりやすく学ぶ。同時にこれらの概念の意味とつながりもまた、理解できるようになることを目的とする。
さ				
HH66	財務諸表の知識	2	10,000 円	本科目では、前半で財務諸表の概要、そしてキャッシュフロー計算書など個別に財務諸表の仕組みや内容について学ぶ。後半では財務諸表を総合的に分析して会社を評価する手法について学ぶ。
HH25	時間活用術	2	10,000 円	日常生活や仕事上において起こりがちな「ムリ」・「ムダ」・「ムラ」をなくすための時間管理の方法について学習する。
HH60	事業計画書の作り方	2	10,000 円	事業計画の目的と新しい事業アイデアの創出から収支の見通しまでを検討する上で必要な項目を理解し、それらを事業計画に落とし込むステップと、策定にあたっての留意事項を学ぶ。
HA54	社会福祉とは何か	2	10,000 円	社会福祉に関する基本的な考え方や歴史変遷、近年の変革を学ぶことを通じて、「これからの社会福祉」が発展していくために必要な知識を体系的に理解していく。
HH61	社長業の基本	2	10,000 円	経営の現場では何が起きているのか、問題や課題、その対応方法について、机上の空論ではない具体的な経験や事例を通して学ぶ。
HH34	社労士の基本を学ぶ	2	10,000 円	社会保険労務士国家試験の内容、学習の方法、法律の基礎知識を学習したうえで、各試験科目の概要を理解する。

科目コード	授業科目名	単位数	科目等履修生の受講料	授業科目の概要
さ				
HH82	湘南ベルマーレの人づくりと組織づくり	2	10,000 円	湘南ベルマーレの人づくり、組織づくりを通して、組織と、そしてそこに関わる人たちの気持ちを一つにするためのマネジメントについて学んでいく。
HH72	数字で考える力を鍛える	2	10,000 円	数字を使うときの考え方にまずは慣れるよう「数字で考える」ためのコツを学び、更にビジネスパーソンが遭遇しそうなケースを通じて、自分ならどう判断するかという、会計数字を使いながら考えるための感覚を習得する。
HH63	世界を読み解くための宗教学	2	10,000 円	いくつかの宗教の特徴を学び、ビジネスにおいて互いに理解し尊重し合い、より良い関係を構築していくための方法を考える。
HH14	説得の心理学	2	10,000 円	科学的根拠に基づいて、説得力を身につけるためのコツを、具体的なビジネスシーンに関連づけて、わかりやすく学ぶのが目的である。
HB03	組織マネジメント論	4	20,000 円	経営組織論の組織メンバーに焦点をあてた「ミクロ・アプローチ」、組織の構造そのものに焦点をあてた「マクロ・アプローチ」に基づいて学習する。
た				
HH21	伝える力を伸ばす	2	10,000 円	自分の言いたいことを「わかりやすく」「的確に」伝えるための話し方や、相手にとってより理解しやすい説得力のある話し方の習得を目指す。
HH29	ディズニーに学ぶ心くばりの技法	2	10,000 円	ディズニーの元トレーナーの著者から、仕事がいまいくための心の持ち方やまわりを笑顔に変える言葉、気持ちが伝わる伝え方などの「心配り」について学ぶ。
HA75	ドラッカーに学ぶマネジメント	2	10,000 円	ドラッカーの著書『マネジメント：エッセンシャル版』を紐解きながら、自らの国、経済、社会、技術、市場、組織体、労働者が直面する課題を学習する。
な				
HH64	日本史で学ぶ経済学	2	10,000 円	人間は社会を形成するようになってから経済活動をとり続けている。私たちは経済活動を行うことなく生きていくことはできない。本科目は、日本史を通じて経済学の基礎を学ぶものである。
は				
HH46	バンクーバー発音の鬼が教えるネイティブ発音の極意	2	10,000 円	日本語と英語の両方の発音に精通した、日系カナダ人である講師が、日本語にはない母音や子音の出し方、さらには単語や文章を発音するときのルールやコツを理論的に解説していく。
HH68	ビジネス数字力養成講座	2	10,000 円	「数字力」(①具体化力・②関連づけ力・③目標達成力)について、具体的な事例を交え、経営的、経済的な数字を用いて実践的に学ぶ。同時に数字を通して日本の現状を理解することを目指す。
HH83	ビジネスに生かすコーチングスキル	2	10,000 円	ビジネスコーチングはメンバーの「能力」を引き出すことを目的としている(メンバー・オリエンテッド・アプローチと言う)。そのためのコーチの役割とコーチングの基本スキルをまず理解する必要がある。

1  
年次  
入学編入  
2年次  
入学1、2年次  
再入学科目等  
履修生入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生に選べる  
授業目録  
の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度もくじへ  
戻る

	科目コード	授業科目名	単位数	科目等履修生の受講料	授業科目の概要
1年次 入学	は				
	HH48	ビジネスフレームワークの活用	2	10,000 円	企業などの組織で仕事を遂行するには、課題を設定し解決したり、さまざまな情報を分析したり、更には戦略を立案し、それを実行するために人を動かす必要がある。テキストには計 70 のフレームワークが紹介されており、それらは仕事上の課題に即してそのまま実践できるものである。
2年次 編入学	HH67	文章力を磨く	2	10,000 円	現在のビジネスでは、メールのやりとりが中心であり、日々文章力が試されている。文章への苦手意識を克服し、「分かりやすく」「正確に伝える」ために必要な適切な文の書き方、構成の組み立てを学習する。
1、2年次 再入学	HH76	簿記 3 級をめざす	2	10,000 円	日商簿記 3 級合格のための受験対策用のテキストを用いる。複式簿記の基礎的な考え方を一通り理解し、日商簿記 3 級の合格に必要な知識の習得を目指す。
科目等 履修生	HH81	簿記を基本から学ぶ	2	10,000 円	初めて簿記を学ぶ人を対象とし、簿記の最も基本的な骨組みを徹底的に学ぶことで、経営者の視点を身に付け、ビジネスの世界をより深く理解できるようにすることを目指す。
入学資格 取得生	ま				
学費等	HH93	マーケティングの基本	2	10,000 円	マーケティングが世の中でどのような役割を果たしているのかを理解し、マーケティングを活用するための理論を習得することを目指す。
	HH28	モチベーションアップ	2	10,000 円	前半では仕事の場面で自分のモチベーションをコントロールするための科学的な理論と実戦的なスキルを学び、後半では、メンバーのモチベーションを高めるための実戦的なスキルを学ぶ。
技能審査等 の単位認定	や				
学習開始	HH43	USJ に学ぶマーケティング思考	2	10,000 円	最初に、「マーケティングの根本」について大きく理解するところから始める。さらに、「戦略」と「戦略的思考」について学び、その応用としての「マーケティング・フレームワーク」を学習していく。
	ら				
科目履修 生に選べる 授業の一覧	HH50	リーダーシップ論	2	10,000 円	誰もが自分なりのリーダーシップを発揮できるという前提に立ち、①リーダーシップに関する理論を知り、②リーダーに必要な 50 の行動をカードから理解したうえで、③状況に適した自分なりのリーダー行動カードを組み合わせます。
	HH70	老化メカニズムとアンチエイジング	2	10,000 円	老化のメカニズムを学習するとともに、5つの危険因子への対策や健康増進、生活の質の向上といった視点からもアンチエイジングの理解を深めていく。
個人情報取扱 出願手続き	HH71	論理学入門	2	10,000 円	論理学で使用される記号は最小限に抑え、身近なケースを通して論理学の考え方を伝えている。本科目の学習で理解した事柄を、自身の生活や仕事の指針として用いることができるようにすることが望まれる。
入学者 紹介制度					

# 個人情報の取り扱い

産業能率大学・自由が丘産能短期大学通信教育事務部（以下、「本学」という。）は、ご提供いただいた個人情報について、以下のとおり適切に取り扱います。

## 1. 管理者の職名、所属および連絡先

管理者名：個人情報保護管理責任者 総務部長  
所属部所：学校法人産業能率大学 総務部  
連絡先：東京都世田谷区等々力6-39-15

## 2. 利用目的

ご提供いただいた個人情報は、次の目的で利用し、その他の目的に利用いたしません。

### (1) 在学生（科目等履修生、入学資格取得生等を含む）

- ① 本学の教育・指導、管理・運営に係る業務上の各種通知・連絡を行うため
- ② 授業を円滑に運営するため
- ③ 学生の学籍管理、履修・成績管理等を行うため
- ④ 学生の表彰、奨学金の交付等、学生生活支援および厚生補導業務を行うため
- ⑤ 成績・在籍等の証明に関する業務を行うため
- ⑥ 図書館や教育・研究施設、機器等の利用、教室・会議室等の貸し出しのため
- ⑦ 学生の交流（国内外の他大学等）に関する業務のため
- ⑧ 各種情報サービスの提供・運営に関する業務のため
- ⑨ 学生会の運営に関して、学生会から要請があり、通信教育事務部長がこれを許可した場合
- ⑩ 日本FP協会から特別認定教育機関のプログラムのため要請があり、通信教育事務部長がこれを許可した場合
- ⑪ 大学院の説明会開催などのご案内書送付に関する業務を行うため

### (2) 卒業生

- ① 卒業・成績・在籍等の証明書に関する業務のため
- ② 広報、調査・アンケート、募金に関する業務のため
- ③ 通教校友会（卒業生組織）運営に関して、通教校友会からの要請があり、通信教育事務部長がこれを許可した場合
- ④ 大学院の説明会開催などのご案内書送付に関する業務を行うため

### (3) 離籍者

- ① 成績・在籍等の証明書に関する業務のため
- ② 広報・調査・アンケートに関する業務のため

### (4) 入学のための資料請求者

- ① 入学案内書等の資料送付に関する業務のため

### (5) 入学志願者

- ① 入学者の選考に関する業務のため

### (6) 共通

- ① 自己点検・評価、第三者評価、各種統計調査および補助金申請に関する業務のため

### (7) その他

上記の(1)から(6)の他、本学の管理・運営に関する業務において、必要な事項を処理するため  
ただし、次の①から④の場合は、この限りではありません。

- ① 法令に基づく場合
- ② 公衆衛生の向上または学生の健全な育成推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
- ③ 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める業務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることによって当該業務の遂行に支障を及ぼす恐れがあるとき
- ④ 人の生命、身体、財産を保護するために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき

## 3. 個人情報をご提供いただけない場合の制限

個人情報の一部または全部をご提供いただけない場合、本学のサービスの一部または全部が利用できなくなることがあります。

## 4. 個人情報の管理

本学は、ご提供いただいた個人情報の漏洩、滅失またはき損の防止の徹底を図るとともに、必要な安全対策を講じて保管・管理いたします。

## 5. 個人情報の第三者への提供

本学は、以下のいずれかに該当する場合を除き、個人情報を第三者へ開示・提供いたしません。

- (1) ご本人が事前に承諾・同意された場合
- (2) あらかじめ明示した利用目的達成に必要な範囲で利用する場合

### (3) 法令に基づく場合

- (4) 公衆衛生の向上または児童の健全な育成推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
- (5) 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が法令の定める業務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることによって当該業務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
- (6) 人の生命、身体、財産を保護するために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
- (7) 個人情報の提供が学術研究の成果の公表または教授のためやむを得ないとき（個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く。）
- (8) 個人情報を学術研究目的で提供する必要があるとき（個人情報を提供する目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く。）（個人情報取扱事業者と第三者が共同して学術研究を行う場合に限る。）
- (9) 第三者が学術研究機関等である場合であって、第三者が個人情報を学術研究目的で取り扱う必要があるとき（個人情報を取り扱う目的の一部が学術研究目的である場合を含み、個人の権利利益を不当に侵害するおそれがある場合を除く。）

## 6. 外部委託

上記「2. 利用目的」を達成するために、業務の一部を第三者に委託する場合があります。その場合は、安全管理基準を満たした委託先を選定するとともに、守秘契約の締結等により、委託先による個人情報の不適切な利用がないように、委託先を管理します。

## 7. 個人情報の開示、訂正、追加、削除、利用停止等

ご提供いただいたご自身の個人情報について、利用目的の通知、開示および間違った情報の訂正、追加、削除、利用停止、消去または第三者への提供の停止等（以下、「開示、訂正等」という。）を請求することができます。開示、訂正等を請求される場合は、本学担当までご連絡ください。その場合、ご本人以外への個人情報の漏洩等を防止するため、ご本人であることを確認のうえ、特別の理由がない限り速やかに開示、訂正等の措置を講じます。ただし、本学が開示、訂正等が不相当と認めた場合は、その限りではありません。

## 8. 確認等のためのご連絡

ご本人の希望による場合の他、業務の運用・管理または登録内容の確認等のために、電話、郵便、E-Mail等により、ご連絡を差し上げる場合があります。

## 9. お問い合わせ先

本学の個人情報の取り扱いに関する質問、開示等のご依頼、苦情その他個人情報についてのお問い合わせは、以下の本学担当までご連絡くださいますようお願いいたします。

### (1) 在学生、卒業生、入学希望者等

通信教育事務部 通信教育学務課 個人情報相談窓口

住 所：〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15

受付時間：木曜日～月曜日（9：00～17：00）

電話：03-3704-1436

FAX：03-3704-8205

E-Mail：tsukyo@hj.sanno.ac.jp

### (2) 入学のための資料等請求者

通信教育事務部 通信教育広報課 個人情報相談窓口

住 所：〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15

受付時間：木曜日～月曜日（9：00～17：00）

電話：03-3704-1436

FAX：03-3704-8205

E-Mail：tsukyo@hj.sanno.ac.jp

2024年10月31日 更新

2021年10月8日 更新

2019年10月4日 更新

2017年8月9日 更新

2015年8月1日 更新

2014年11月10日 更新

2013年11月10日 更新

2011年8月8日 更新

2008年11月10日 更新

2006年11月10日 更新

2005年5月27日 制定

1  
年次  
入学

編入  
2年次  
入学

1、2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

入学時に選べる  
授業目の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

## 顔認証にかかる同意について

自由が丘産能短期大学通信教育課程では、科目修得試験の受験時、iNet スクーリングの受講時に、当該学生が本人であることを確認するため Web カメラを使用した顔認証を行います。これは、成りすまし受験・受講等の不正を防止することを目的としています。顔認証において撮影した画像については、下記の通り取り扱いますので、確認、同意のうえ志願書を提出してください。

### 1. 利用目的

撮影した画像については、科目修得試験の受験、iNet スクーリングの受講において、受験者または受講者の本人確認のみを目的として利用し、それ以外で利用することはありません。

### 2. 顔認証に同意いただけない場合の制限

顔認証は、科目修得試験、iNet スクーリングにおける成りすまし受験等による不正を防止するために行います。顔認証に同意いただけない場合、iNetCampus による科目修得試験の受験、iNet スクーリングの受講ができないことを予めご了承ください。

### 3. 個人情報の第三者提供について

顔認証により本学が取得した画像については、第三者へ開示し、また提供することはありません。

### 4. 個人情報の第三者への委託について

顔認証を実施するにあたり、業務の一部を第三者に委託することがあります。その場合は、安全管理基準を満たした委託先を選定するとともに、守秘契約の締結等により、委託先による個人情報の不適切な利用がないよう委託先を管理いたします。

### 5. 個人情報についてのお問い合わせ

個人情報の取り扱いに関するご質問等は、下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

#### ●通信教育課程個人情報相談窓口

〒 158-8632 東京都世田谷区等々力 6-39-15

TEL 03-3704-1436 (受付時間：木曜日～月曜日 9:00～17:00)

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、  
2年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生に選べる  
授業の一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

# 出願手続き

## [出願の際の注意事項]

### ■出願方法の選択

- …正科生の出願は、「インターネット出願 (P.48)」と「入学志願書 (紙) の郵送による出願 (P.51)」のどちらかで行ってください。
- …科目等履修生、入学資格取得生の出願は、「入学志願書 (紙) の郵送による出願 (P.51)」で行ってください。

### ■証明書

- …証明書類は必ず**原本**を提出してください (「写し」を指定した場合を除く)。  
証明書が現在の氏名と異なる場合について
  - ・証明書の姓のみの変更：変更前後を確認できる証明書の提出は必要ありません。
  - ・証明書の姓名を変更：戸籍抄本・運転免許証等の変更前後の氏名の確認できる証明書等の写しを提出してください。

### ■出願書類の到着確認

- …出願書類の到着確認には応じられませんので、配送状況追跡サービスを利用してください。

### ■出願期間厳守

- …出願期間を過ぎてからの出願は受付できません。余裕をもって出願するとともに、不備のないよう注意してください。

### ■文字の取り扱い

- …本学におけるインターネット画面上の表示や各種証明書 (学生証・学位記含む) の氏名等の文字は、コンピューターで処理を行う関係上、JIS 水準 1～2 までの取り扱いとなります。特殊な文字については JIS 水準 1～2 程度の文字に置き換えられるかカタカナ等で表記されます。あらかじめご了承ください。

### ■証明写真

- …顔写真は、①入学志願書 ②学生証 ③ Web カメラを利用した本人認証に使用します。写真が不適当な場合は、再提出 (再アップロード) を求めることがあります。

本学 HP で良い例悪い例を確認してください。

- ・正面を向いた本人の顔がはっきり確認できる
- ・背景は白または薄い色
- ・アプリ等で加工した写真は不可とします
- ・顔まわりに余白があり、頭部全体が写っている



写真の良い例悪い例 (証明写真)

## [4月期入学出願スケジュール]

摘要	入学志願書 (紙) の出願	ネットによる出願
出願期間	1月10日～4月30日まで 海外在住で日本の銀行口座をお持ちでない方 1月10日～4月15日まで	1月10日～4月25日まで 海外在住で日本の銀行口座をお持ちでない方 1月10日～4月15日まで
出願書類受付	4月30日 (必着)	
学費サポートプラン申込	4月15日まで	
事前審査 (海外の学歴)	4月8日まで	

## [10月期入学出願スケジュール]

摘要	入学志願書 (紙) の出願	ネットによる出願
出願期間	7月1日～10月31日まで 海外在住で日本の銀行口座をお持ちでない方 7月1日～10月15日まで	7月1日～10月26日まで 海外在住で日本の銀行口座をお持ちでない方 7月1日～10月15日まで
出願書類受付	10月31日 (必着)	
学費サポートプラン申込	10月15日まで	
事前審査 (海外の学歴)	10月8日まで	

### 入学資格・出願書類に関するお問い合わせ

産業能率大学・自由が丘産能短期大学 通信教育事務局 TEL: 03-3704-1436  
 受付期間: 木～月曜日 (祝日、年末年始を除く)  
 受付時間: 9:00～17:00

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
の単位認定

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

1年次 入学
2年次 編入学
1、2年次 再入学
科目等 履修生
入学資格 取得生
学費等
技能審査等 の単位認定
学習開始
科目履修 入学時に選べる 授業目録一覧
個人情報取扱
出願手続き
入学者 紹介制度

## [出願方法1]

### 1. インターネット出願（正科生のみ）

インターネット出願期間中であれば、24時間いつでも出願可能です。

■志願書…本学ホームページ「ネット出願」の入力フォームから出願します。

■入学時の学費…全国の主要なコンビニエンスストア・ペイジー（ATM）で納入します。

■証明書類の提出…入学時の学費を納入後、簡易書留またはレターパックで郵送してください。

■出願前に準備するもの…

#### ◇メールアドレス

登録受付完了メール、入学時の学費支払い完了メールを送信します。

日常的に受信を確認できるメールアドレスを用意してください。

#### ◇証明写真

出願時に登録する場合：画像ファイルの形式は、JPGで3.0MB以内で準備してください。

なお、アプリ等で加工をした写真は使用しないでください。

出願時に登録しない場合：同一のもの2枚（サイズ：縦3.0cm×横2.4cm）

※証明書類に同封してください。

#### ◇入学資格を証明する書類

※6か月以内に発行された証明書原本（コピー不可） ※厳封不要

（証明書類は、ネット出願時に登録できません。原本を別途郵送してください。）

入学資格に応じた証明書類を出身校（出身校の様式）から取り寄せて提出してください。

ただし、専修学校専門課程（専門学校）の証明書は、本学所定様式になりますので、右記よりアクセスし、印刷のうえ、出身校に作成を依頼して提出してください。

本学所定様式



専修学校専門課程  
（専門学校）  
卒業・成績証明書

※出願書類の到着確認には応じられませんので、  
追跡サービスで確認してください。

#### [動作環境]

Windows……………Firefox、Chrome、Edge

Mac……………Firefox、Chrome、Safari

iOS 最新版 ……Firefox、Chrome、Safari

Android 最新版……………Firefox、Chrome

#### [PDFの閲覧・印刷環境]

Adobe Acrobat Reader

※ Adobe Acrobat Reader 以外の PDF ビューアは推奨環境外です。

※表示もしくは印刷できない場合は、PDF はファイルに保存して、Adobe Acrobat Reader を利用してください。

## 《インターネット出願の流れ》

### STEP ①

#### HPや学生募集要項で出願内容を確認します

- ・ 入学資格
- ・ 入学資格を証明する書類  
(卒業証明書、成績証明書など)
- ・ 入学時の学費
- ・ 希望コース  
(出願後のコース変更は受付できません)

下記より  
アクセスしてください。



※科目等履修生と入学資格取得生はインターネット出願はできません。

### STEP ②

#### 【事前準備】出願に必要な書類等を準備します

- ・ 入学資格を証明する書類 (卒業証明書、成績証明書など)
- ・ 日常的に受信を確認できるメールアドレス
- ・ 証明写真を登録するための写真データ  
(出願時に写真データを登録しない場合は、縦3cm×横2.4cmの写真2枚)
- ・ 必要書類を郵送するための市販の角2封筒またはレターパックプラス

#### 写真を自撮りする際の注意事項

- ①原則3ヶ月以内のもの
- ②本人のみ、上半身無帽で頭部全体が写るように正面から撮影すること
- ③背景が無地であること
- ④画像ファイルの形式はjpg
- ⑤画像ファイルサイズ3.0MB以内
- ⑥アプリ等で加工をした写真は不可

#### レターパックプラスについて

ポストから投函できます。  
レターパックプラスをご購入いただき、出願書類等を入れて投函してください。



### STEP ③

#### ネット出願ページにアクセスし出願内容を登録します

下記より、ネット出願ページにアクセスします。「出願はこちら」をクリックし「利用規約に同意する」にチェックし出願を開始してください。詳しい操作方法は出願ページの「インターネット出願マニュアル」PDFをご確認ください。



インターネット出願はこちら →

出願内容は登録完了後にマイページより確認できます。  
ログインIDと出願IDは登録完了メールに記載されています。

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
入学時に選べる  
授業目的一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

## STEP④

### コンビニエンスストアまたはペイジー(ATM)で学費等を支払います

登録受付完了メールの指示に従って、学費をお支払いください。(お支払い方法はSTEP3の出願内容の登録時にご自身で選択いただけます。)

#### ①登録受付メールに従って学費の支払

産業能率大学・自由が丘産能短期大学 通信教育課程 インターネット出願 にて出願データの登録を受け付けました。次に、支払期限までに以下の番号をペイジー・ATMへ入力いただき代金をお支払いください。

- (1) ペイジー・ATMにて入力。
- (2) 内容確認後、お支払いください。

【お支払い情報】  
 ・取付機関番号: 59634  
 ・お客様番号: 10000020200522172940  
 ・確認番号: 314159  
 ・お支払金額: ¥XXX,XXX (決済手数料含む)  
 ・お支払期限: 2020/05/24 23:59:59  
 ・商品名称(申込内容): 産能大通教 入学時学費

・ログインID: 921648  
 ・出願ID: 1807000261

ペイジーでのお支払いはATMをご利用ください。

支払い期限にご注意ください。  
 期限を過ぎた場合は、マイページにログインし、STEP3から再度やり直してください。

#### ②支払い後、支払い完了メールの確認

産業能率大学・自由が丘産能短期大学 通信教育課程 インターネット出願 にて支払いが完了しました。宛名ラベルが印刷可能となりましたので、マイページよりご確認ください。

・ログインID: 921648  
 ・出願ID: 1807000261

支払いが完了すると、マイページより出願書類を郵送するための宛名ラベルと証明写真貼付用台紙を印刷することができます。

#### 学費サポートプラン(学費ローン)を選択された方

本制度は、本学と株式会社オリエンコーポレーションとの提携による学費分割払込制度です。(年利4.4%)

STEP3で、学費サポートプランを選択された方は、学費サポートプランの審査申請サイトで、ローン審査の申請手続きをおこなってください。ローン審査の完了を待たずに、必要書類を送付いただいて構いません。必要書類の到着とオリエンコーポレーションからの入金確認ができてはじめて出願完了となります。

① 学費サポートプラン(学費ローン)の審査申請をしよう  
 下のボタンから、学費サポートプラン(学費ローン)審査申請サイトへ遷移できます。  
 審査申請の方法は、学生募集要項でご確認ください。  
 なお、ローン審査には時間を要するため、申し込み期限が設定されています。詳しくは学生募集要項にてご確認ください。

② 学費サポートプラン(学費ローン)の審査申請サイトへ

学費サポートプラン(学費ローン)の  
 審査申請サイトへ

## STEP⑤

### 必要書類を簡易書留またはレターパックプラスで郵送します

※宛名ラベルと写真貼付用台紙は、学費の支払い完了メールの確認後に、マイページより印刷できます。

#### 郵送するもの

- ・入学資格を証明する書類(コピー不可)
- ・証明写真2枚(写真をアップロードした場合は不要)

#### 提出先を手書きする場合

【提出先】  
 〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15  
 自由が丘産能短期大学 通信教育事務部 入学受付係  
 03-3704-1436

#### ①プリンターがある場合

	郵送方法	
	簡易書留	レターパックプラス
宛名ラベル	印刷をして角2封筒に貼付	不要
写真台紙 (写真を郵送で提出する場合)	印刷をして写真貼付	印刷をして写真貼付

#### ②プリンターがない場合

	郵送方法	
	簡易書留	レターパックプラス
宛名ラベル	宛名を角2封筒に手書きする	手書き
写真台紙 (写真を郵送で提出する場合)	証明写真裏面に 出願IDを記入	証明写真裏面に 出願IDを記入

### インターネット出願の入力操作・「学費ローン以外」でのお支払い方法に関するお問い合わせ

※入学資格については、本学担当までお問い合わせ願います。

(本学では、インターネット出願の運営をライオン企画株式会社へ委託しています。)

E楽サポートセンター TEL: 03-5957-5345

受付期間: 出願期間内の月～金(祝日、年末年始を除く)

受付期間: 9:00～17:00

## [出願方法2]

### 2. 入学志願書（紙）の郵送による出願（正科生・科目等履修生・入学資格取得生）

学生募集要項に同封されている志願書で出願します。  
志願書と証明書類を同一の封筒で出願することができます。

■志願書…学生募集要項に同封されています。

■入学時の学費…全国のゆうちょ銀行で納入します。

■証明書類の提出…入学志願書に同封してください。

■出願前に準備するもの…

#### ◇志願書

学生募集要項に同封されています。入学区分ごとの記入例を参照し、〈おもて〉〈うら〉両面に志願者本人が自筆で記入してください。

#### ◇証明写真

同一のもの2枚（サイズ：縦3cm×横2.4cm）、出願前の3か月以内に撮影した証明写真。

#### 提出手順

- ① 学生募集要項に同封されている証明写真貼付用シールに2枚とも貼付します。
- ② 証明写真（志願書用）を入学志願書に貼付します。
- ③ 証明写真（学生証用）は、証明写真貼付用シールに貼付したまま志願書に同封してください。

#### ◇入学資格を証明する書類 ※6か月以内に発行された証明書原本（コピー不可） ※厳封不要

- 入学資格に応じた証明書類を出身校（出身校の様式）から取り寄せてください。  
ただし、専修学校専門課程（専門学校）の証明書は、本学所定様式になります。  
志願書に同封されている本学所定の様式の作成を出身校に依頼してください。

本学所定様式



専修学校専門課程  
（専門学校）  
卒業・成績証明書

#### ◇振替払込受付証明書（お客さま用）

- 学生募集要項に同封されている払込取扱票を使って、入学時の学費をゆうちょ銀行から振り込みます。日付印が捺印された、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を入学志願書の裏面に貼付してください。
- 学費サポートプランを利用する方は、志願書裏面に①オリコへの申込日を記入し、②該当する入学区分をチェックしてください。

入学志願書、証明写真、入学資格を証明する書類を取りまとめ、志願書に同封されている封筒の同封書類チェック欄に☑を入れて、簡易書留で郵送してください。

※出願書類の到着確認には応じられませんので、追跡サービスで確認してください。

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、  
2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
生に選べる  
授業目録

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る



## 卒業生・在学生からの入学者紹介制度

本学は、通信教育課程への入学にあたり、本学卒業生または在学生からの入学者紹介制度を設けています。

この制度は、自由が丘産能短期大学または産業能率大学（大学院を含む）の卒業生、あるいは在学生の方（以下、「紹介する方」といいます。）から、ご紹介いただいた方（以下、「紹介を受ける方（入学志願者）」といいます。）が、正科生または入学資格取得生として入学された場合、紹介する方と紹介を受ける方（入学志願者）の双方に5,000円分の図書カードを贈呈するものです。

以下に制度の概要をご案内しますので、ご紹介を受けて本学への入学志願を決めた方は、ぜひご利用ください。

### ・図書カードの送付について

書類審査の結果、入学を許可した方について、①紹介する方、②紹介を受ける方（入学者）の双方に図書カードを郵送（簡易書留による）します。

#### 〔図書カード発送予定日〕

入学時期	図書カード発送予定
4月期入学の方	6月末
10月期入学の方	12月末

### 【入学者紹介制度の概要】

#### 1. 紹介する方

次のいずれかに該当する方です。

- (1) 自由が丘産能短期大学の卒業生または在学生（休学中の方を含む）
- (2) 産業能率大学（大学院を含む）卒業生または在学生（休学中の方を含む）

※いずれも通信教育課程、通学課程の別は問いません。

※入学する学期が同じ場合、新入生同士の紹介は、対象としません。

※各学校種につき、1名のみ紹介することが可能です。

#### 2. 紹介を受ける方（入学志願者）

自由が丘産能短期大学通信教育課程の正科生への入学者。

自由が丘産能短期大学通信教育課程の入学資格取得生への履修者。

ただし、次のいずれかに該当する方は除きます。

- (1) 本学での学習履歴がある方<sup>\*1</sup>
- (2) 親族割引を利用する方
- (3) シニア奨学金制度を利用する方
- (4) 専門学校、企業等の団体入学の方

※1：「本学での学習履歴」とは、自由が丘産能短期大学または産業能率大学（大学院を含む）に在籍した履歴がある方。

### 3. 申請方法

P.55の「卒業生・在学生からの入学者紹介制度申請書」に必要事項をご記入のうえ、切り取って出願書類と一緒に本学へご提出ください。

- ※ 申請書に不備（空白、誤記）等がある場合は、受け付けできません。記入漏れがないように十分にご確認ください。
- ※ 出願書類の提出時のみ受け付けます。出願書類の提出後、もしくは提出前は受け付けませんので、ご注意ください。

### 4. 留意事項

- (1) 本制度は、友人・知人の方から本学通信教育課程を紹介され、本学へ入学した方に適用する制度です（ただし、入学手続完了後に入学辞退をした方は除きます）。
- (2) この申請書は特別な事情・理由がない限り、紹介する方および紹介を受ける方（入学志願者）がそれぞれ自筆でご記入くださるようお願いいたします。
- (3) 本制度の利用を目的とし、インターネット等の媒体またはその他の手段を用いて、一時的に紹介者および被紹介者を募る行為等を行った場合は、入学者紹介制度の申請について許可を取り消し、図書カードを贈呈済みの方には本学に返還していただきます。
- (4) 紹介された方または紹介を受けた方（入学志願者）のいずれかに、申請書に関する内容を確認するためにお電話でご連絡を差し上げる場合がありますので、予めご了承ください。

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
入学時に選べる  
授業目的一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

もくじへ  
戻る

申請書に不備（空白、誤記）等がある場合は、受付できません。記入漏れがないようにご確認ください。

## 卒業生・在学生からの入学者紹介制度申請書（2025年度用）

（出願書類と一緒にご提出ください）

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 申請

自由が丘産能短期大学 通信教育事務部長殿

私は、学生募集要項P.45の「個人情報の取り扱い」を確認し、同意のうえ記入します。

\*枠内に必要事項を紹介する方および紹介を受ける方がそれぞれ自筆でご記入ください。

【紹介する方】 ※各学校種につき、1名のみ紹介することが可能です。

ふりがな 氏名	旧姓：（ ）		
	※旧姓のある方は、旧姓もご記入ください。		
生年月日	年	月	日
ご住所	〒 -		
電話番号	（ ）		

〈卒業生の方へ〉  
卒業年月等をご記入ください。

<input type="checkbox"/> 産業能率大学（大学院） <input type="checkbox"/> 産業能率大学（通信教育課程） <input type="checkbox"/> 産業能率大学（通学課程） <input type="checkbox"/> 自由が丘産能短期大学（通信教育課程） <input type="checkbox"/> 自由が丘産能短期大学（通学課程第Ⅰ部） <input type="checkbox"/> 自由が丘産能短期大学（通学課程第Ⅱ部）
年 月卒業

〔図書カード発送予定日〕

入学時期	図書カード発送予定
4月期入学の方	6月末
10月期入学の方	12月末

〈在学生の方へ〉  
学生番号をご記入ください。

学生番号							

【紹介を受ける方（正科生または入学資格取得生への志願者）】

氏名			
ご住所	〒 -		
電話番号	（ ）		

個人情報保護：本学はご提出いただいた書類につきまして、重要な個人情報として十分に留意し取り扱います。本件に関する目的以外で今回ご提出いただいた情報を利用することはありません。

大学記入欄		
・親族割引適用	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
・シニア奨学金適用	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
・ 月 日（ ）学籍発生予定		

通信教育 広報課長印	受付印	審査結果
		<input type="checkbox"/> 許可
		<input type="checkbox"/> 不許可

1  
年次  
入学

2  
年次  
編入学

1、2  
年次  
再入学

科目等  
履修生

入学資格  
取得生

学費等

技能審査等  
の単位認定

学習開始

科目履修  
入学時に選べる  
授業目録一覧

個人情報取扱

出願手続き

入学者  
紹介制度

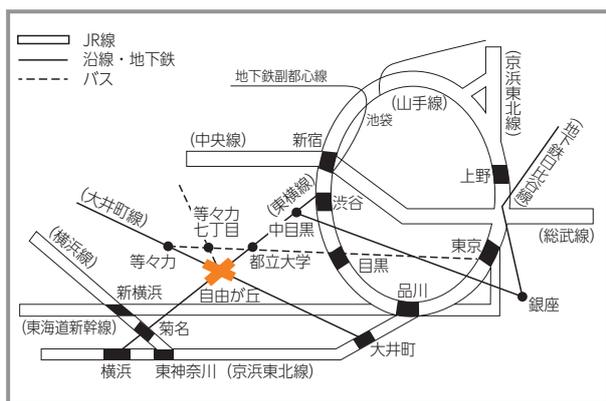
もくじへ  
戻る

# 自由が丘産能短期大学 自由が丘キャンパス

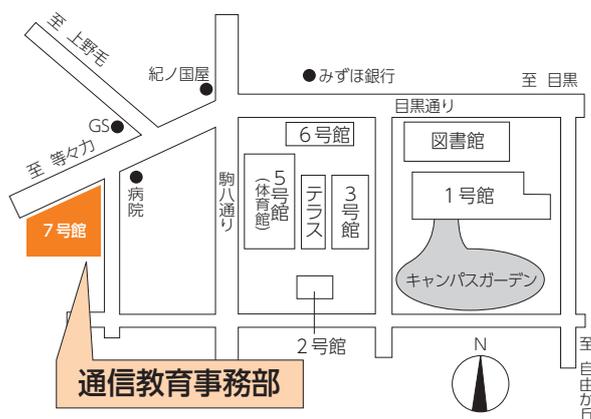
〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15

自由が丘キャンパス 交通案内	渋谷	東急東横線 12分 (特急8分)	自由が丘	徒歩18分 バス5分・徒歩2分 (等々力七丁目下車)	自由が丘産能短期大学		
	東京	JR京浜東北線 9分	品川	JR京浜東北線 3分		大井町	東急大井町線 13分 (急行9分)
	羽田空港	京浜急行線 22分 (快速特急15分)					
	横浜	東急東横線 10分 (特急6分)	菊名			東急東横線 20分 (特急11分)	
	新横浜					東急新横浜線 16分	
	目黒	東急バス「二子玉川駅」「等々力操車所」行き 乗車時間 約25分・徒歩1分 (等々力七丁目下車)					
	二子玉川	東急バス「目黒駅前」行き 乗車時間 約16分・徒歩2分 (等々力七丁目下車)					

\*所要時間は目安です。

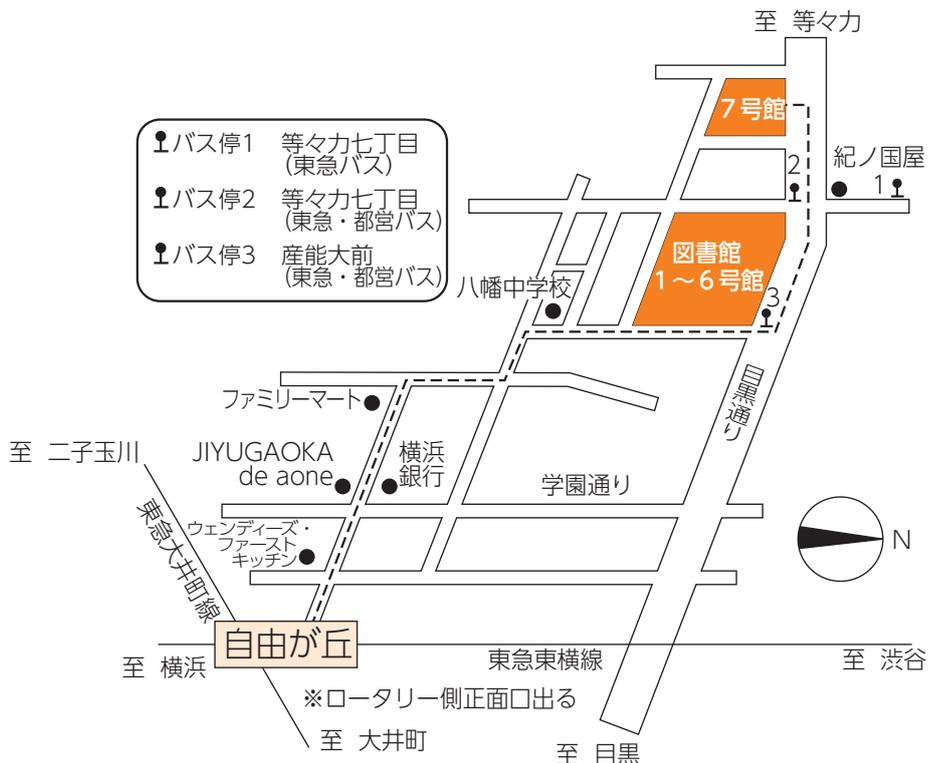


## ● キャンパス案内図



## ● 自由が丘駅から 産能短期大学までの道順

徒歩約18分。または東急バス（駒大深沢キャンパス前行き、東京医療センター行き）約5分「等々力七丁目」（3番目の停留所）下車、徒歩約2分。



## 入学手続きについてのお問い合わせ先

---

〒158-8632 東京都世田谷区等々力6-39-15

**TEL : 03 - 3704 - 1436**

(受付時間 祝日を除く 木曜日～月曜日 9:00～17:00)

<https://www.sanno.ac.jp/tukyo/>

産能短大 通信

検索



(学)産業能率大学は、2003年にプライバシーマークの認定をわが国の大学の中で初めて受けました。本学では個人情報の重要性を認識し、その保護に取り組んでまいります。